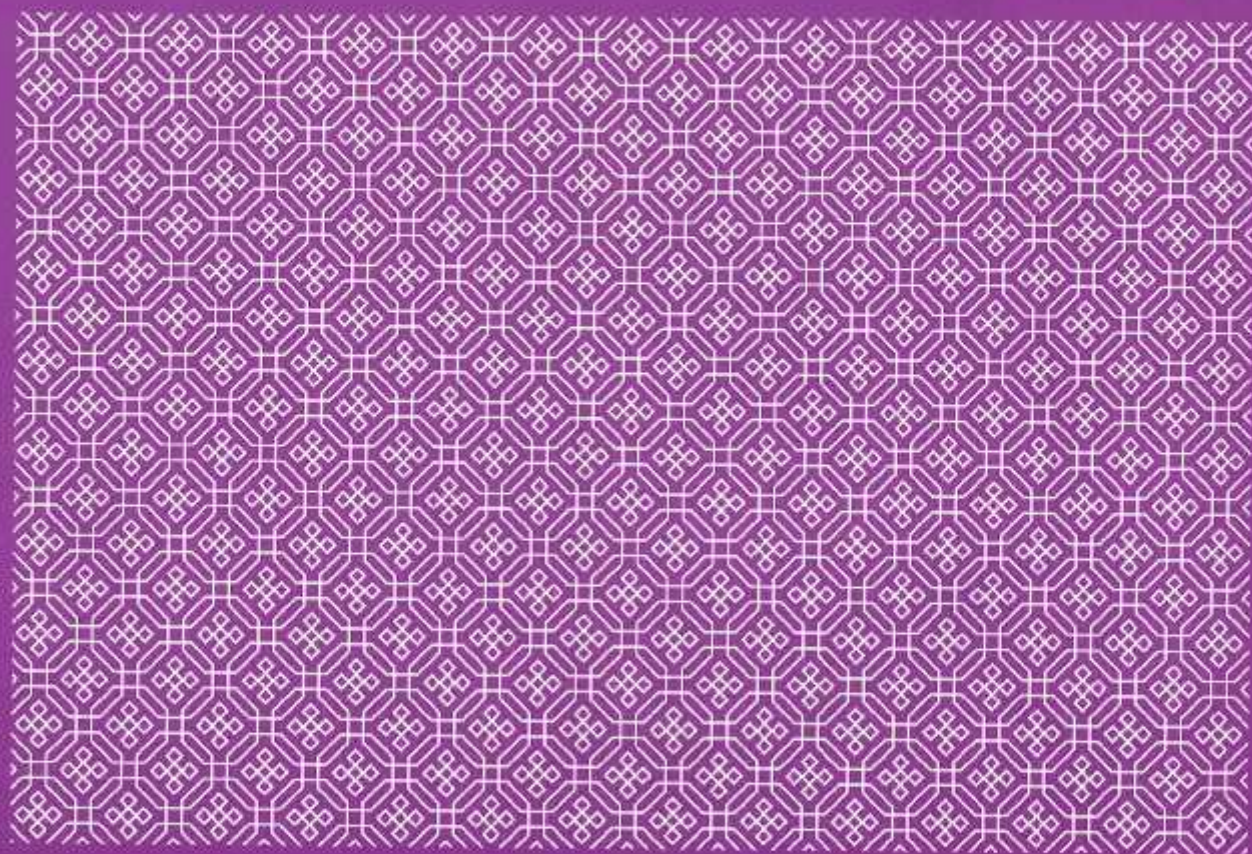


# 新完全マスター 聴解

## 日本語能力試験 N1



中村かおり・福島佐知・友松悦子 著

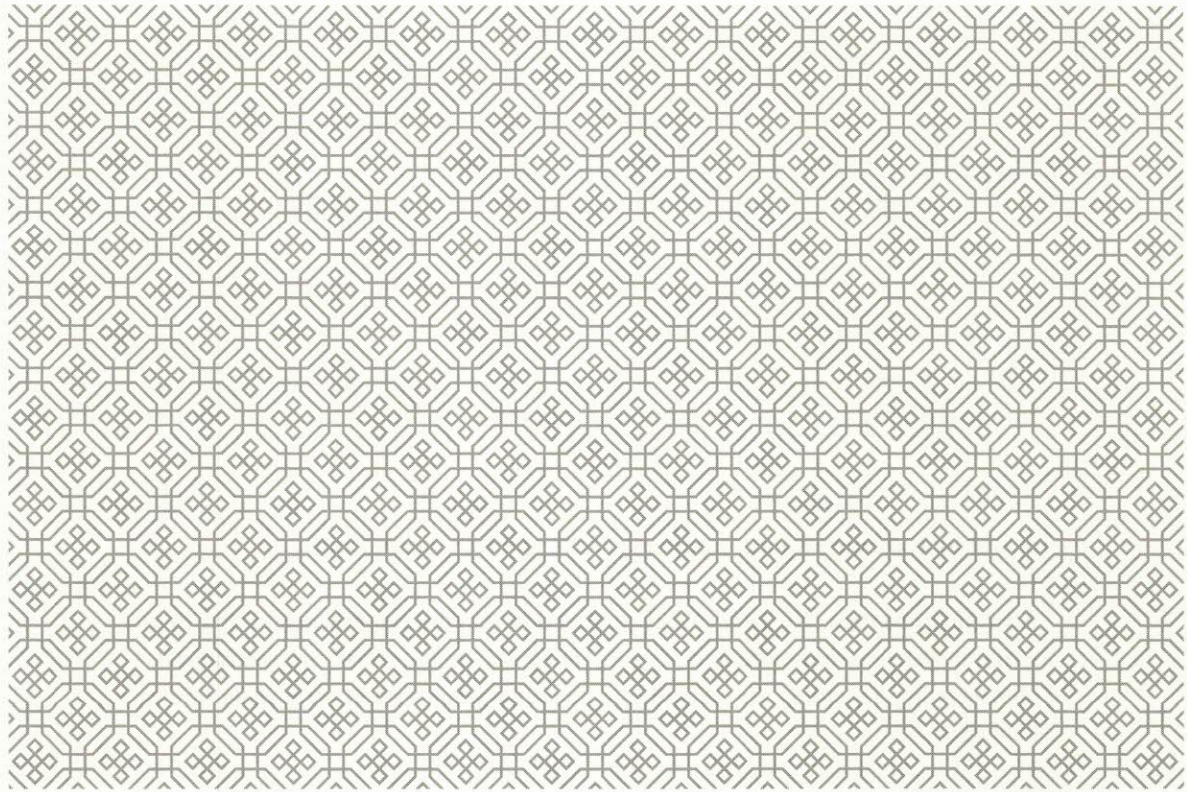
- 問題形式ごとに必要なスキルを段階を踏んで学習。
- 豊富な練習で聞き取りに慣れる。
- 基本的な項目から複合的な内容へと進む構成で、総合的な聴解力の養成を目指す。



スリーイーネットワーク

# 新完全マスター 聴解

## 日本語能力試験 N1



中村かおり・福島佐知・友松悦子 著

スリーイーネットワーク

©2011 by Nakamura Kaori, Fukushima Sachi, and Tomomatsu Etsuko

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording, or otherwise, without the prior written permission of the Publisher.

Published by 3A Corporation.

Trusty Kojimachi Bldg., 2F, 4, Kojimachi 3-Chome, Chiyoda-ku, Tokyo 102-0083, Japan

ISBN978-4-88319-566-4 C0081

First published 2011

Printed in Japan

## はじめに

日本語能力試験は、1984年に始まった、日本語を母語としない人の日本語能力を測定し認定する試験です。受験者が年々増加し、現在では世界でも大規模の外国語の試験の一つとなっています。試験開始から20年以上経過する間に、学習者が多様化し、日本語学習の目的も変化してきました。そのため、2010年に新しい「日本語能力試験」として内容が大きく変わりました。新しい試験では知識だけでなく、実際に運用できる日本語能力が問われます。

本書はこの試験のN1レベルの問題集として作成されたものです。

まず「問題紹介」で、問題の形式とその解法を概観します。次に「実力養成編」で、問題形式別に、必要なスキルを身につけるための学習をします。最後に「模擬試験」で、実際の試験と同じ形式の問題を解いてみることによって、どのくらい力がついたかを確認します。

### ■本書の特徴

- ①問題形式に合わせて、それぞれに必要なスキルを学ぶ。
- ②各スキルを段階を踏んで学習することにより、無理なく聴解の力を養成する。
- ③豊富な練習で、問題形式に慣れる。

私たちはこれまで聴解の学習方法がわからないという学習者に大勢出会い、どうすれば聴解の力がつけられるかを考え続けてきました。そこで、「どのように聞くか」というスキルを、日本語能力試験の形式別に一つずつ身につけられるようにまとめたのが本書です。本書が日本語能力試験の受験に役立つと同時に、日本語を使って学習・生活・仕事をする際にも役立つことを願っています。

本書を作成するにあたり、第一出版部の服部智里さん、佐野智子さん、新谷遥さんには全体の構成から細かい表現まで丁寧に辛抱強く見ていただき、貴重なご助言をたくさんいただきました。心よりお礼申し上げます。

2011年3月 著者

# 目次

## はじめに

ほんしょをお使いになる方へ.....	vi
--------------------	----

## 問題紹介

1 課題理解.....	2
2 ポイント理解.....	4
3 概要理解.....	6
4 即時応答.....	8
5 統合理解.....	10

## 実力養成編

### I 音声の特徴に慣れる

1 似ている音の聞き分け.....	14
2 音の変化や縮約形.....	15

### II 「即時応答」のスキルを学ぶ

問題形式と内容.....	17
1 最初の文を理解する.....	18
1-A 「だれがするか」を聞き取る.....	18
1-B 「話し手はどう思っているか」を聞き取る.....	19
1-C 「起こったか、起こっていないか」に注意して聞く.....	20
1-D イントネーションに注意して聞く.....	21
1-E 会話でよく使われる表現に注意して聞く.....	23
2 返事の文を考える.....	25
確認問題.....	26

### III 「課題理解」のスキルを学ぶ

問題形式と内容.....	27
1 すべきことを理解する.....	28
2 優先される課題を判断する.....	31
3 条件を整理しながら聞く.....	33

かくにんもんだい 確認問題	38
------------------	----

#### IV 「ポイント理解」のスキルを学ぶ

もんだいけいしき ないよう 問題形式と内容	39
1 話し手の意図を考えて、必要な情報がどうかを判断する	40
2 言い換えに注意する	43
3 多くの情報の中から必要な情報を拾う	47
かくにんもんだい 確認問題	52

#### V 「概要理解」のスキルを学ぶ

もんだいけいしき ないよう 問題形式と内容	53
1 例と例をまとめる言葉を聞き分けて、話題をつかむ	54
2 キーワードを関連づけて、話の構造をつかむ	58
3 文を関連づけて、話の主題をまとめる	63
4 表現を手がかりに意見や主張を聞き取る	66
5 表現を手がかりに意図を考える	68
かくにんもんだい 確認問題	70

#### VI 「統合理解」のスキルを学ぶ

もんだいけいしき ないよう 問題形式と内容	71
1 2人以上の人の話を整理する	72
2 2種類の話話を整理する	77
かくにんもんだい 確認問題	80

もぎ しけん 模擬試験	82
----------------	----

# ほんしよ　つか　かた 本書をお使いになる方へ

## ほんしよ　もくてき ■本書の目的

ほんしよ　い　か　てん　おお　もくてき  
本書は以下の2点を大きな目的としています。

- ① ほん　ご　の　うり　よく　し　けん　たい　さく　し　けん　ご　う　か　く　ち　が　ら  
日本語能力試験N1対策：N1の試験に合格できる力をつける。
- ② ち　やう　かい　の　う　り　よく　ご　う　じ　やう　し　けん　たい　さ　く　ぜ　ん　ぱ　ん　て　き　ち　やう　かい　ち　が　ら  
「聴解」能力の向上：試験対策にとどまらない全般的な「聴解」の力をつける。

## に　ほん　ご　の　う　り　よく　し　けん　ち　やう　かい　も　ん　だ　い ■日本語能力試験N1聴解問題とは

に　ほん　ご　の　う　り　よく　し　けん　げ　ん　ご　ち　し　き　ど　つ　かい　し　けん　じ　かん　ぶ　ん　ち　やう　かい　し　けん　じ　かん　ぶ　ん　ふ　た  
日本語能力試験N1は、「言語知識・読解」（試験時間110分）と「聴解」（試験時間60分）の二つ  
に　わ　か　れ　て　い　ま　す。  
わ

ち　やう　かい　も　ん　だ　い  
聴解問題はさらに以下の五つの部分に分かれます。

- 1　か　だ　い　り　かい  
課題理解
- 2　ポ　イ　ン　ト　理　解　り　かい  
ポイント理解
- 3　が　い　や　う　り　かい  
概要理解
- 4　そ　く　じ　お　う　と　う  
即時応答
- 5　と　う　ご　う　り　かい  
統合理解

## ほんしよ　ご　う　せい ■本書の構成

ほんしよ　い　か　ご　う　せい  
本書は、以下のような構成になっています。

### も　ん　だ　い　し　やう　かい 問題紹介

#### じ　つ　り　よ　く　や　う　せい　へ　ん 実力養成編

- I　お　ん　せい　と　く　ち　やう　な  
音声の特徴に慣れる
- II　そ　く　じ　お　う　と　う　ま　な  
「即時応答」のスキルを学ぶ
- III　か　だ　い　り　かい　ま　な  
「課題理解」のスキルを学ぶ
- IV　り　かい　ま　な  
「ポイント理解」のスキルを学ぶ
- V　が　い　や　う　り　かい　ま　な  
「概要理解」のスキルを学ぶ
- VI　と　う　ご　う　り　かい　ま　な  
「統合理解」のスキルを学ぶ

### も　ぎ　し　けん 模擬試験

い　か　し　やう　さい　せ　つ　め　い  
以下に詳細を説明します。

#### も　ん　だ　い　し　やう　かい 問題紹介

し　けん　が　い　や　う　け　い　し　き　べ　つ　かん　たん　かい　ほう　し　ぜ　ん　たい　ぞ　う　が　く　し　やう　は　じ  
試験の概要と形式別の簡単な解法を知り、全体像をつかんでから学習を始めます。

#### じ　つ　り　よ　く　や　う　せい　へ　ん 実力養成編

- I　お　ん　せい　と　く　ち　やう　な  
音声の特徴に慣れる

お　ん　せい　と　く　ち　やう　り　かい　き　れ　ん　し　やう  
音声テキストの特徴を理解して聞く練習をします。

## II 「即時応答」のスキルを学ぶ

質問、依頼など短い文を聞いて、それに合う答え方が即時に判断できるようになることを目指します。会話に使われる表現や音声的情報を意識しながら、最初の文と返事の文の意味を正確につかみ、適切な受け答えを選ぶ練習をします。

## III 「課題理解」のスキルを学ぶ

話の中から指示や依頼、助言などを聞き取り、これから何をすべきかが判断できるようになることを目指します。そのために、すべきことを理解する練習、優先される課題を理解する練習、条件を整理しながら聞く練習をします。

## IV 「ポイント理解」のスキルを学ぶ

話の中から質問されたことにポイントを絞って聞き取れるようになることを目指します。必要な情報がどうかを判断する練習、選択肢に見られる言い換えを意識して聞き取る練習、多くの情報の中から必要な情報だけを拾う練習をします。

## V 「概要理解」のスキルを学ぶ

話全体の主題、話し手の意図、主張などが判断できるようになることを目指します。具体例かまとめる概念かを判別する練習、キーワードを関連づけて話の構造をつかむ練習、文を関連づけて話の主題をまとめる練習、意見・主張を聞き取る練習、話の意図を把握する練習をします。

## VI 「統合理解」のスキルを学ぶ

これまでのスキルを複合的に使って、より多くの情報を整理・統合しながら話の内容が理解できるようになることを目指します。2人以上の人の話を整理する練習、2種類の話を整理解する練習をします。

実際の試験と同じ形式の問題です。実力養成編で学習した内容がどのぐらい身についたかを確認することができます。

### 模擬試験

## ■ 表記

基本的に常用漢字(1981年10月内閣告示)にあるものは漢字表記にしました。ただし、著者の判断でひらがな表記の方がよいと思われるものは例外としてひらがな表記にしています。本冊、別冊ともに漢字にはすべてふりがなをつけました。

## ■ 学習時間

50分授業でだいたい二つのスキルを学習できるように作成しました。(スキルが1-A、1-Bのように分かれている場合は、この下位のスキルを三つ~四つ。)ただし、丁寧にゆっくり進むかスピードアップするかによって時間数を加減することはできるでしょう。



がくしゅう すす かた れい  
【学習の進め方の例】

- ① 解説を読む：学習するスキルを確認する。注意する表現がある場合は意味を確認する。
- ② 例題、練習問題を行う：スキルを意識しながら行う。必要な場合は2～3回聞く。
- ③ 答えとスクリプトを確認する：内容を確認し、必要があればもう一度聞く。

■ CDについて

収録時間の都合上、印刷された選択肢を読む時間や答えを考えるのに必要な時間のポーズが、実際の試験よりも短くなっています。必要に応じて、CDを一時停止するなどして、ご利用ください。

# 問題紹介

にほんごのうりよくしけん ちようかい  
日本語能力試験の「聴解」では

- 1 かだいり かい  
課題理解
- 2 り かい  
ポイント理解
- 3 がいよう り かい  
概要理解
- 4 そくじ おうとう  
即時応答
- 5 とうごう り かい  
統合理解

いつ けいしき もんだい しゅつだい  
の五つの形式の問題が出題されます。それぞれの もんだいけいしき とくちよう み  
問題形式の特徴を見て  
いきましょう。



「課題理解」は、まとまりのある話から、指示や依頼、助言などを聞き取り、これから何をすべきかを判断する問題です。選択肢は問題用紙に書かれていて、イラストがあるものと、文字だけのものがあります。実際の試験では、問題の前に練習があります。例題をやってみましょう。

★ 例題 1



この問題では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

- 1 願書を書く
- 2 願書に写真をはる
- 3 願書をコピーする
- 4 志望理由の作文を書く



### ◆スクリプト

がっこう おとこ ひと おんな せんせい はな  
 学校で男の人が女の先生と話しています。男の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

おとこ せんせい だいがく にゅうがくがんしよ あと み きょう か  
 男：先生、大学の入学願書、後で見ていただけないでしょうか。今日これから書きま  
 すので。

おんな  
 女：わかりました。大切なものだから間違えないようにね。写真はもうあるの？

おとこ  
 男：はい、これですけど……。ちょうどいい大きさに切って、ここにはるんですよ。

おんな ぜんぶ かんせい ぜんぶ かんせい か したが よう まい  
 女：ええ、全部完成してからでいいわ。あ、いきなり書かないで、下書き用に1枚コ  
 ピーして。それをチェックするから。

おとこ  
 男：わかりました。

おんな し きり が せま し ぼう り ゆう か ぶん  
 女：締め切りが迫ってるのね。志望理由のところに書く文はもうできているんだっけ。

おとこ いちおう いかだ か みじか らん おき おも  
 男：はい、一応。この間書いたのをちょっと短くすればこの欄に収まると思って……。

おんな  
 女：そうね。じゃ、それも書いてきて。わたし今日5時まで学校にいるから。

おとこ ひと ひと あと なに  
 男の人はこの後まず何をしなければなりませんか。

### 答え 3

質問で「まず何をしなければなりませんか」と聞いているので、この問題では、いくつ  
 かのすることの中からどれが優先されるのかを判断しなければなりません。「いきなり書  
 かないで」「コピーして」と言っていますから、まずしなければならないことは3です。写  
 真は「全部完成してからでいい」と言っているので違います。

「課題理解」の問題を解くためには、話の中から指示や助言の部分聞き取って、「する  
 べきこと」を理解する必要があります。例題のようにいくつかのすることの中から優先さ  
 れるものを選ぶ問題もあります。

この部分については「Ⅲ 「課題理解」のスキルを学ぶ」で練習します。



「ポイント理解」は、まとまりのある話から、質問されたことにポイントを絞って聞き取る問題です。出来事の理由や目的、話し手の気持ちなどが理解できるかが問われます。実際の試験では、問題の前に練習があります。例題をやってみましょう。

★ 例題 2

A  
02

この問題では、まず質問を聞いてください。そのあと、問題用紙の選択肢を読んでください。読む時間があります。それから話を聞いて、問題用紙の1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

- 1 近隣の住民から苦情が出るから
- 2 車の使用がイベントのテーマに合わないから
- 3 イベントに来る人を増やしたいから
- 4 駐車場を設置すると経費が高つくから



### ◆スクリプト

女の人と男の人がイベントについて話しています。女の人が車で来場を減らしたい理由は何ですか。

女：今回のイベントですが、会場の駐車場を減らして、できるだけ電車で来場を呼びかけてはいかがでしょうか。

男：ああ、前回、迷惑駐車で地域の方から苦情が出たんでしたね。

女：はい、今回は十分な人員を配置して車を駐車場に誘導するようにするので、その問題はないと思います。あの一、今回のイベントのテーマですが、「環境保護」ですよね。それをアピールしながら、環境に影響の大きい自家用車での来場を減らす努力をしないというのに矛盾を感じるんです。

男：しかし、電車で来るとなると、駅から歩くことになりますね。まあ、歩けないことはないですけど、決して近いとは言えませんよ。特に、天気が悪くなったら、来場者数が減るのではないかと思います。

女：それについては、駅から往復バスを出すことを考えています。

男：経費の面はどうですか。バスを出すとなると、当初の予定よりも経費がかかると予想されますが。

女：たしかに経費は増えますが、宣伝費などで調整できるのではないのでしょうか。

女の人と男の人が車で来場を減らしたい理由は何ですか。

### 答え 2

女の方は、イベントのテーマが「環境保護」なのに、「環境に影響の大きい自家用車での来場を減らす努力をしないというのに矛盾を感じる」と言っています。これが質問で聞いている「理由」になるので、2が答えです。1については、「前回」「地域の方から苦情が出た」けれども、今回は「問題はない」と言っています。3は、「電車で来るとなると……、来場者数が減るのではないか」と言っているのが違います。4は、「経費は増えます」と言っているのは「バスを出す」場合で、駐車場についてではないので違います。

「ポイント理解」の問題を解くためには、聞き取るポイントに関係のある情報を選びながら聞くことが必要です。話の中では選択肢とは別の言い方が使われていることが多いので注意します。

この部分については「IV 「ポイント理解」のスキルを学ぶ」で練習します。



「概要理解」は、まとまりのある話を聞いて、その話全体の主題、話し手の意図、主張などを判断する問題です。実際の試験では、問題の前に練習があります。例題をやってみましょう。



## 例題3



この問題は、全体としてどんな内容を聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---



### ◆スクリプト

だいがく せんせい はな  
大学の先生が話しています。

おんな  
女：えー、ではこれからこの授業で勉強する内容について説明します。この授業では、  
じよせいし じっかん も まな ねんまえ へいあん じだい ねんまえ めいじ じだい  
女性史を実感を持って学ぶために、1000年前の平安時代、120年前の明治時代、  
そして現代という3つの時代に女性によって書かれた文学作品を読んでいきます  
す。その中で、その時代の女性たちが仕事や結婚についてどのように考えていた  
かについて考えます。それぞれの時代の違いや共通点を見ていくと、その時代特  
ゆう か ちかん けっこん しごと せんたく せま じぶん  
有の価値観だけではなく、もしかしたら、結婚か仕事かの選択を迫られる、自分  
の生き方に満足できない、やりたいことがわからないというような、今と同じよ  
うな悩みが発見できるかもしれませんね。もちろん、その時代の生活の様子もわ  
かると、さらに面白いと思います。

この授業ではどんなことをしますか。

- 1 3つの時代の女性史を扱った文学作品を読む
- 2 3つの時代の女性の生き方についての考えを比較する
- 3 3つの時代に求められる女性の生き方を見つける
- 4 3つの時代の女性の暮らし方を調べる

### 答え 2

はなしぜんたい はなし しゅだい りかい もんだい じゅぎょう じだい じよせい  
話全体から話の主題を理解する問題です。「この授業では」、「3つの時代に」「女性たち  
が仕事や結婚についてどのように考えていたか」について「それぞれの時代の違いや共通  
点を見ていく」と言っています。これらをまとめたのが2です。

このように、多くの場合、話全体の主題や話し手の主張は一言で表されていないので、  
いくつかのキーワードや大切な内容を聞き取り、それらを整理してまとめる必要があります。  
す。

この部分については「V 「概要理解」のスキルを学ぶ」で練習します。





「即時応答」は、質問、報告、依頼などの短い文を聞いた後、すぐにそれに合う答え方を判断する問題です。実際の試験では、問題の前に練習があります。例題をやってみましょう。

## ☆ 例題 4



まず文を聞いてください。それから、それに対する返事を聞いて、1から3の中から、最もよいものを一つ選んでください。

 (1) 

1	2	3
---	---	---

 (2) 

1	2	3
---	---	---



### ◆スクリプト

(1) 男：スピーチは初めてじゃあるまいし、今からそんなに緊張してどうするの。

女：1 何回やっても緊張しますよ。

2 じゃ、ゆっくり呼吸してみたら？

3 初めてですけど、緊張してませんよ。

(2) 女：こんなことなら、早くから準備しておくんでしたね。

男：1 今から準備しておけば安心ですよ。

2 準備してあって、助かりましたね。

3 今からじゃ、間に合うかどうか……。

### 答え (1)1 (2)3

(1)では「初めてじゃあるまいし」という表現から、スピーチは初めてではないことがわかります。また、「そんなに緊張してどうするの」は、実際にとっても緊張している相手に対して「緊張する必要はない」と励ます表現です。

(2)の「～でした」は実際にはしていないことを示す言い方で、「準備しておけばよかったけれど、していなかった」という意味になります。それに合う答えは3です。

聞く文は短いので、まず最初の文を聞いたとき、だれが何をするのかをすぐに理解しなければなりません。同時に、返事の文についても聞いてすぐに理解する必要があります。また、音の変化やイントネーション、音の高低などは意味に影響を与えるので、特に注意が必要です。

この部分については「II 「即時応答」のスキルを学ぶ」で練習します。



「統合理解」は、より多くの情報を整理・統合しながら内容を理解する問題です。主に

- ・ 2人以上の話し手の意見を整理しながら聞き取るタイプ
- ・ ある話を聞いた後で、それについての意見や評価などを聞いて、判断するタイプ

があります。また、この問題だけ、実際の試験のときに練習がありません。例題をやってみましょう。



### 例題5



まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---



### 例題6



まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

- 質問1
- 1 ピンク色
  - 2 オレンジ色
  - 3 緑色
  - 4 白

- 質問2
- 1 ピンク色
  - 2 オレンジ色
  - 3 緑色
  - 4 白



### ◆例題5のスキript

会議で雑誌の特集について話しています。

男1：さてと、10月号では特集を2つ組むんだったね。久々にちょっと硬いものにしたらどうだろう。そうだなあ、歴史小説を取り上げるとか。

男2：編集長、この雑誌の読者層は20代後半から30代の女性ですよ。そんな人たちが歴史小説を読みますかねえ。それより、やっぱりおいしいものじゃないですか。食欲の秋ですから。

女：それは認識不足ですよ。今、歴史は女性の間でブームですし、いいアイデアだと思いますよ。

男1：うーん、特集は2つだからね。歴史小説とグルメじゃ組み合わせがちよっとねえ。

男2：じゃ、旅はどうですか。秋は紅葉もきれいだし。旅とグルメ。

男1：旅はいいと思うんだけどね。秋といえば読書じゃないかね。

女：ええ。それに、おいしいものを食べるという記事は、新しさがありませんね。

男2：じゃ、特に歴史関係にこだわらなくてもいいじゃありませんか。名作ならいろいろありますし。

女：それと、その舞台をめぐる旅ですか。

男1：よし、その組み合わせでいこう。

編集長は特集記事を何にすることにしましたか。

- 1 歴史小説と食べ物
- 2 歴史小説と旅行
- 3 旅行とその土地の料理
- 4 旅行と一般の小説

### 答え 4

編集長は3人の主張を整理して、「旅はいいと思う」そして「秋といえば読書」と言っています。そこで挙げられた「特に歴史関係にこだわらなくてもいい」「それ(=名作)と、その(=名作の)舞台をめぐる旅」という案に編集長は賛成しているので、4が答えです。

例題5のタイプの問題では、2人以上の話し手による話から意見を聞き取ります。この問題のように3人の場合は、より複雑になります。それぞれの話し手の意見の対立点を早い段階で聞き分け、それを整理しながら聞く練習が必要です。



◆例題6のスキript

お店の人が入浴剤の説明をしています。

男1: えー、4種類の入浴剤をご紹介します。おふろはもともとリラックス効果がありますが、このような入浴剤をお使いになると、さらに効果が増します。まず、このピンク色のはばらの香りのものです。おふろ場全体に甘い香りがして、ロマンチックな気分になれます。次にこちらのオレンジ色のはビタミンをたっぷり含んでいます。明るくすっきりした気分になれて、お肌をすべすべにする効果もあります。緑色のはさわやかな香りで、入浴後ぐっすり眠れるのが特徴です。そして最後にこの白のは温泉の入浴剤。本物の温泉の成分が入っていて、家にいながらにして温泉に行った気分になれます。

女: お肌にいいって聞けば、やっぱり何よりこれが一番って思っちゃうわ。

男2: 入浴剤ってそんなに美容効果あるのかなあ。それより疲労回復第一じゃないかなあ。

女: それもそうか。よく眠れたらお肌にもいいよね。じゃ、こっちにしよう。

男2: 僕は旅先の旅館でふろに入ってるような気分になろうかな。

女: 家で小さいおふろに入浴剤入れたって、温泉気分になんかならないでしょう？

家のおふろは香りを楽しむのがいいんじゃない。

男2: うん、でもうちは父親が喜ぶと思うんだ。今は足を痛めてあちこち行けなくな

っちゃったから……。親孝行のためにね。

質問1 女の人は何の入浴剤を選びますか。

質問2 男の人は何の入浴剤を選びますか。

答え 質問1 3 質問2 4

最初の話を整理すると、「ピンク色」は「甘い香り」、「オレンジ色」は「明るくすっきりした気分」、「肌をすべすべに」、「緑色」は「さわやか」、「眠れる」、「白」は「温泉」となります。女の方は「よく眠れたらお肌にもいい」と「眠れる」効果を期待しているので3が、男の方は「旅先の旅館でふろに入っているような気分(=温泉気分)」を期待しているので4が答えです。

例題6のタイプの問題では、2種類の話聞き、その両方の情報を比較したり関連づけたりして答えます。最初の話聞いて情報を整理し、次の話(会話)で述べられている条件に合うものはどれかを判断します。ですから、必要な情報を聞き取ってメモをとる練習、それをもとに情報を統合しながら聞く練習が必要です。

これらについては「VI 「統合理解」のスキルを学ぶ」で練習します。

# 実力養成編



はつおん に ことば き と まちが ぶんぜんたい い み  
発音が似ている言葉の聞き取りを間違えると、文全体の意味がわからなくなることがあります。「ん」や小さい「っ」「や／ゆ／よ」で表す音、「ん」や長音(おかあさん／こーひー)など、間違えやすい音とともに、アクセントやイントネーションなどに気をつけて聞きましょう。

 練習 1

ぶん き  
文を聞いてください。どちらですか。 (A) 07

- (例) ああ、( a 器用 b 今日 )ですね。
- (1) それは( a 他人 b 担任 )のです。
- (2) 病院に( a 感謝 b 患者 )の声が届けられた。
- (3) それは( a 乱暴 b 暖房 )です。
- (4) ( a 損を b そう )したくないんです。
- (5) ( a 見つかったら b 3つ買ったら )いいね。
- (6) 種類は( a 約30 b 130 )あります。
- (7) 今日は( a 早退 b 招待 )します。
- (8) この( a マイク b マーク )を使おう。
- (9) この文は( a 訳して b 略して )あるんです。
- (10) これは( a データ通信 b データ中心 )のプログラムです。



話すときは音が省略されたり、書いたものとは違った音になったりすることがあります。特に親しい人との話し方に多いです。また、組み合わせざったり、形が変わったりしたときの音にも気をつけます。

へん か かたち しゆくやくけい 変化した形・縮約形	もと かたち 元の形
「～って」 例 行く <u>っ</u> て言った／「ロコモコ」 <u>っ</u> て店	「～と」「～という」 例 行く <u>と</u> 言った／「ロコモコ」 <u>と</u> いう店
「～っか」 例 行 <u>っ</u> か／ <u>っ</u> たべよ <u>っ</u> か／ <u>っ</u> そ <u>っ</u> か	「～うか」 例 行 <u>う</u> か／ <u>う</u> たべよ <u>う</u> か／ <u>う</u> そ <u>う</u> か
「っ」 例 あ <u>っ</u> たかい／さんか <u>っ</u> けい／ど <u>っ</u> か	「t-t(たた)」「k-k(くけ/こかなど)」 例 あ <u>た</u> たかい／さんか <u>く</u> けい／ど <u>こ</u> か
「～たげる」「～だげる」 例 書 <u>い</u> た <u>げ</u> る／読 <u>ん</u> だ <u>げ</u> る	「～てあげる」「～であげる」 例 書 <u>い</u> て <u>あ</u> げる／読 <u>ん</u> で <u>あ</u> げる
「～とこっか」「～どこっか」 例 連 <u>れんらく</u> し <u>と</u> こ <u>っ</u> か。	「～ておこうか」「～でおこうか」 例 連 <u>れんらく</u> し <u>て</u> お <u>こ</u> うか。
「～とかない」「～どかない」 例 読 <u>ん</u> ど <u>か</u> ない <u>と</u> 。	「～ておかない」「～でおかない」 例 読 <u>ん</u> で <u>お</u> か <u>な</u> い <u>と</u> 。
「～てて」「～でて」 例 待 <u>ま</u> っ <u>て</u> て／ <u>あそ</u> ぶ <u>ん</u> で <u>て</u>	「～ていて」「～でいて」 例 待 <u>ま</u> っ <u>て</u> い <u>て</u> て／ <u>あそ</u> ぶ <u>ん</u> で <u>い</u> て
「～てって」「～でって」 例 買 <u>か</u> っ <u>て</u> て／ <u>の</u> 飲 <u>ん</u> で <u>て</u>	「～ていって」「～でいって」 例 買 <u>か</u> っ <u>て</u> い <u>て</u> て／ <u>の</u> 飲 <u>ん</u> で <u>い</u> て
ふくすう おんへん か 複数の音変化 例 わたし <u>ん</u> ち／ <u>い</u> ろ <u>ん</u> な／ あ <u>そ</u> こ <u>ん</u> と <u>こ</u>	例 わたし <u>の</u> う <u>ち</u> ／ <u>い</u> ろ <u>い</u> ろ <u>な</u> ／ あ <u>そ</u> こ <u>の</u> と <u>こ</u> ろ
ちようおん はく 長音(2拍) 例 めー／てー／かー／どー／ はー／えー／にー／ごー	たんおん ばく 短音(1拍) 例 め／手／火／土／ 歯／絵／2／5

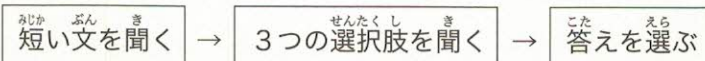






<sup>もんだいけいしき</sup> <sup>ないよう</sup>  
問題形式と内容

<sup>しつもん</sup> <sup>ほうこく</sup> <sup>いらい</sup> <sup>あじか</sup> <sup>ぶん</sup> <sup>き</sup> <sup>あと</sup> <sup>あ</sup> <sup>こた</sup> <sup>かた</sup> <sup>かんが</sup>  
質問、報告、依頼などの短い文を聞いた後、すぐにそれに合う答え方を考えます。



<sup>さいしよ</sup> <sup>き</sup> <sup>ぶん</sup> <sup>つぎ</sup>  
最初に聞く文は次のようなものです。

- ・ <sup>しつもん</sup> <sup>いらい</sup> <sup>もう</sup> <sup>で</sup> <sup>ぎよか</sup> <sup>もと</sup>  
質問する、依頼する、申し出る、許可を求める
- ・ <sup>なに</sup> <sup>いけん</sup> <sup>かんそう</sup> <sup>しゅちよう</sup> <sup>の</sup> <sup>せつめい</sup>  
何かについての意見・感想・主張を述べる、説明する
- ・ <sup>あがま</sup> <sup>れい</sup> <sup>い</sup> <sup>ほ</sup>  
謝る、お礼を言う、褒める、あいさつする

<sup>じつさい</sup> <sup>かいわ</sup> <sup>さんか</sup> <sup>ぶん</sup> <sup>たい</sup> <sup>へんじ</sup> <sup>えら</sup>  
実際に会話に参加しているつもりで、これらの文に対する返事を選びます。



最初の文を聞くときは、次のような点に注意して聞きます。

- ・ だれが(話し手と聞き手のどちらが)それをするか
- ・ その話題について話し手はどう思っているか
- ・ その出来事は起こったか、起こっていないか

そのほか、会話でよく使われる表現やイントネーションに注意して聞くことが大切です。

### 1-A 「だれがするか」を聞き取る

使われている表現に注意して、そのことを「だれがするか」を理解します。

#### 練習 1-A

会話を聞いてください。男の人が女の人に話しています。だれがしますか。 

- (例) 持っていく ( 男 ・  女 )
- (1) 注文する ( 男 ・ 女 )
- (2) 話す ( 男 ・ 女 )
- (3) 書き直す ( 男 ・ 女 )
- (4) 使う ( 男 ・ 女 )
- (5) どける ( 男 ・ 女 )
- (6) 連絡する ( 男 ・ 女 ・ 事務の人 )

1-B

「話し手はどう思っているか」を聞き取る

意見や報告などの文を理解するときは、その話題について話し手がそうだと思っ  
ているか、違うと思っ  
ているかに注意します。意見を言うとき「～(ん)じゃない」がよく使われ  
ますが、これはイントネーションによって意味が変わるので、その違いを聞き分けなけれ  
ばなりません。

A11

例1 行ったんじゃない。／これじゃなかった。

例2 行ったんじゃない?／これじゃなかった?

例1は「行かなかった」「これではない」という否定の意味で、文末が下がります。例2は  
反対に「行った」「これだ」という肯定の意味で、文末が上がります。

「～んじゃない」はほかにも次のような形で使われることもあります。

- ・ 彼じゃなかったんじゃないの? = 彼じゃなかったと思っ  
て
- ・ あっちじゃないかと思っ  
て
- ・ 断られたんじゃないかと思っ  
て

練習 1-B

文を聞いてください。女の人の意見と合うのはどちらですか。 A12

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 例 ( <u>田中さんのだ</u> )      | ・ 田中さん <u>ではない</u> )   |
| (1) ( 慎重 <u>だ</u> )      | ・ 慎重 <u>ではない</u> )     |
| (2) ( 送られてきた )           | ・ 送られてきて <u>いない</u> )  |
| (3) ( ご存じ <u>だ</u> )     | ・ ご存じ <u>ではない</u> )    |
| (4) ( 入っ <u>ている</u> )    | ・ 入っ <u>ていない</u> )     |
| (5) ( 田中さんの <u>だった</u> ) | ・ 田中さん <u>ではなかった</u> ) |
| (6) ( 取っ <u>てあった</u> )   | ・ 取っ <u>ていない</u> )     |
| (7) ( だまされ <u>た</u> )    | ・ だまされ <u>ていない</u> )   |
| (8) ( 上手 <u>だった</u> )    | ・ 上手 <u>ではなかった</u> )   |
| (9) ( 山下さん <u>だ</u> )    | ・ 山下さん <u>ではない</u> )   |
| (10) ( 集中し <u>ていた</u> )  | ・ 集中し <u>ていなかった</u> )  |



**1-C** 「<sup>お</sup>起こったか、<sup>お</sup>起こっていないか」に<sup>ちゆうい</sup>注意して<sup>き</sup>聞く


<sup>いけん</sup>意見、<sup>ほうこく</sup>報告、<sup>かんそう</sup>感想を理解するときは、<sup>せつめい</sup>説明されている<sup>できごと</sup>出来事が<sup>じつさい</sup>実際に<sup>お</sup>起こったかどうかを<sup>かんが</sup>考えることも<sup>たいせつ</sup>大切です。特に、<sup>とく</sup>夕形が<sup>けい</sup>使われていても<sup>じつさい</sup>実際には<sup>お</sup>起こっていないことを<sup>あらわ</sup>表す<sup>ひょうげん</sup>表現に<sup>き</sup>気をつけます。

【<sup>じつさい</sup>実際に<sup>お</sup>起こった】

- ・ ~<sup>み</sup>なかったことにする      (例) 見なかつたことにしよう。
- ・ (辞書形) <sup>じしよけい</sup>んじやなかつた      (例) 言うんじやなかつた。

【<sup>じつさい</sup>実際には<sup>お</sup>起こっていない】

- ・ ~<sup>おし</sup>ば/~<sup>み</sup>たら ~<sup>い</sup>た(のに)      (例) 教えてくれれば<sup>み</sup>見<sup>い</sup>に行<sup>た</sup>ったのに。
- ・ ~<sup>おも</sup>かと思<sup>た</sup>つた      (例) 死ぬかと思<sup>た</sup>つた。
- ・ ~<sup>おも</sup>んじやないかと思<sup>た</sup>つた      (例) 間に<sup>あ</sup>合<sup>あ</sup>わ<sup>な</sup>い<sup>ん</sup>じ<sup>や</sup>な<sup>い</sup>かと思<sup>た</sup>つた。
- ・ (辞書形) <sup>じしよけい</sup>はずだつた      (例) 来るはずだつた。
- ・ (辞書形) <sup>じしよけい</sup>んだつた      (例) 出しとく<sup>だ</sup>んだつた。
- ・ ~<sup>おも</sup>ようと<sup>おも</sup>思<sup>い</sup>ながら/つ<sup>つ</sup>      (例) お知<sup>し</sup>らせ<sup>し</sup>ようと<sup>おも</sup>思<sup>い</sup>ながら……。
- ・ (た/て<sup>い</sup>る)つ<sup>も</sup>り<sup>り</sup>で      (例) 行つたつ<sup>も</sup>り<sup>り</sup>で<sup>ちよきん</sup>貯<sup>し</sup>金<sup>し</sup>しよう。
- ・ (て<sup>い</sup>た)と<sup>し</sup>たら      (例) 彼が<sup>かれ</sup>生<sup>い</sup>きて<sup>い</sup>た<sup>と</sup>し<sup>たら</sup>、<sup>いま</sup>今<sup>さい</sup>は103歳<sup>だ</sup>だ。

 **練習 1-C**

<sup>おとこ</sup>男<sup>ひと</sup>の<sup>はなし</sup>人<sup>の</sup>話<sup>を</sup>を聞いて、<sup>じつさい</sup>実際<sup>は</sup>ど<sup>ち</sup>ら<sup>か</sup>選<sup>えら</sup>んで<sup>く</sup>だ<sup>さ</sup>い。 **A13**

- (例) ( <sup>い</sup>行<sup>つ</sup>た      ・ ( <sup>い</sup>行<sup>つ</sup>て<sup>い</sup>ない ) )
- (1) ( <sup>ちこく</sup>遅<sup>こ</sup>刻<sup>した</sup>      ・ <sup>ちこく</sup>遅<sup>こ</sup>刻<sup>して</sup>い<sup>ない</sup> ) )
- (2) ( <sup>つた</sup>伝<sup>え</sup>た      ・ <sup>つた</sup>伝<sup>え</sup>て<sup>い</sup>ない ) )
- (3) ( <sup>えいがかん</sup>映<sup>み</sup>画<sup>館</sup>で<sup>見</sup>て<sup>い</sup>る      ・ <sup>えいがかん</sup>映<sup>み</sup>画<sup>館</sup>で<sup>見</sup>て<sup>い</sup>ない ) )
- (4) ( <sup>し</sup>知<sup>つ</sup>て<sup>い</sup>る      ・ <sup>し</sup>知<sup>ら</sup>ない ) )
- (5) ( <sup>てつだ</sup>手<sup>つ</sup>伝<sup>つ</sup>た      ・ <sup>てつだ</sup>手<sup>つ</sup>伝<sup>つ</sup>て<sup>い</sup>ない ) )
- (6) ( <sup>き</sup>着<sup>て</sup>き<sup>た</sup>      ・ <sup>き</sup>着<sup>て</sup>き<sup>て</sup>い<sup>ない</sup> ) )
- (7) ( <sup>わす</sup>忘<sup>れ</sup>て<sup>い</sup>た      ・ <sup>わす</sup>忘<sup>れ</sup>て<sup>い</sup>ない ) )
- (8) ( <sup>き</sup>聞<sup>い</sup>た      ・ <sup>き</sup>聞<sup>い</sup>て<sup>い</sup>ない ) )
- (9) ( <sup>や</sup>つ<sup>た</sup>      ・ <sup>や</sup>つ<sup>て</sup>い<sup>ない</sup> ) )
- (10) ( <sup>そろ</sup>え<sup>た</sup>      ・ <sup>そろ</sup>え<sup>て</sup>い<sup>ない</sup> ) )

## 1-D

## イントネーションに注意して聞く

同じ形でも、イントネーションによって意味が変わることがあります。言い方によって意味が変わるものには、次のようなものがあります。

A14

例1 彼は会社員じゃない。(=「会社員ではない」と否定する)

例2 うまくいったじゃない！(=「うまくいった」という感動を伝える)

例3 あの人、田中さんじゃない？(=「田中さんだ」ということを確認する)

例4 小林さんは、お酒飲むんじゃない？(=「飲むと思う」という意見を伝える)

例5 こら、人の物を勝手に触るんじゃない！(=「触るな」と禁止する)

例6 あの店、今日、休みなんじゃなかった？(=「休みだ」ということを確認する)

例7 こんなの食べるんじゃなかった。(=「食べた」ことを後悔する)

例8 山本さん、あしたの練習、来ないって。(=「来ない」ことを報告する)

例9 今から行っても、絶対間に合わないって！(=「間に合わない」ことを主張する)



## 例題 1-D

文を聞いてください。どちらですか。A15

(1) ( 意見 ・ 禁止 )

(2) ( 意見 ・ 禁止 )



**答え** (1)意見 (2)禁止


(1)は、文末を上げて、「～と思う」という意見を述べています。


(2)は、文末を下げ、「ない」を強く言っています。また「危ないから」という理由から、禁止の表現であることが推測できます。

◆スクリプト

(1) 本田さん、9時ごろ来るんじゃない？

(2) 危ないから、こっちへ来るんじゃない！

 練習 1-D

文を聞いてください。どれですか。 

- (1) ( 主張 ・ 報告 )
- (2) ( 主張 ・ 報告 )
- (3) ( 確認 ・ 後悔 ・ 否定 )
- (4) ( 確認 ・ 後悔 ・ 否定 )
- (5) ( 確認 ・ 後悔 ・ 否定 )
- (6) ( 確認 ・ 後悔 ・ 否定 )
- (7) ( 意見 ・ 禁止 ・ 感動 )
- (8) ( 確認 ・ 禁止 ・ 感動 )
- (9) ( 確認 ・ 否定 ・ 感動 )
- (10) ( 意見 ・ 禁止 ・ 感動 )



**1-E** 会話でよく使われる表現に注意して聞く

会話でよく使われる次のような表現に注意します。意見や感想などの場合は、驚きや不満など話し手の伝えたい気持ちにも注意して聞きます。

機能	表現	例文	
提案	～たら？／～ば？	こっちの色にしたら？(=したらどうですか)	
主張	～ことない	心配することないよ。(=心配しなくてもいい)	
	～っこない	全部なんて、できっこないよ！(=できるわけがない)	
意見	～って(ば)	何度も言わなくても、わかってるってば。(=わかってるよ)	
	～ことは～	レポートは書くことは書いた。(=十分ではないが一応書いた)	
感想	～には～	免許はあるにはあるけど、運転してない。(=一応ある)	
	～といたらない	恐ろしさといったらなかった。(=とても恐ろしかった)	
	～つたらない	難しいつたらないよ。(=とても難しい)	
	報告	～なんてもんじゃない	高いなんてもんじゃないよ。(=とても高い)
愚痴	～のなんのって	人が多かったのなんのって。(=とても多かった)	
	なんといつたって	冬はなんといつたってスキーがいいよ。(=何よりも)	
	不満	～じゃあるまいし	子供じゃあるまいし、ちゃんとしてよ。(=子供ではないのだから)
		～つたら	子供たちつたら、散らかしてばっかり！(=子供たちは)
	～ときたら	最近の若い人ときたら、まったく。(=若い人は)	
	～つばなし	電気はつけっぱなし、服は脱ぎっぱなし。(=つけたまま、脱いだまま)	
	～にならない	主張が違いすぎて、話にならない。(=話が成立しない)	
なんてことを	なんてことをしてしまったんだ！(=大変なことを)		
まったく	また忘れ物？ まったくあなたつたら。(=本当に)		

★ 例題 1-E

文を聞いて、それに対する返事の文を聞き、よい方を選んでください。



( a b )





**答え** a


「田中ったら」は不満を述べる強調表現で、「まったく」というのは愚痴や不満を言うときによく使われる表現です。ですから、相手の不満に同調するaの方が適切です。


◆スクリプト

男：まったく、こんなときに田中ったら。

女：a ほんと、困ったね。

b ほんと、助かるね。

 練習 1-E

文を聞いて、それに対する返事の文を聞き、よい方を選んでください。 

- (1) ( a                    b                    )
- (2) ( a                    b                    )
- (3) ( a                    b                    )
- (4) ( a                    b                    )
- (5) ( a                    b                    )
- (6) ( a                    b                    )



つぎ へんじ ぶん かんが かいわ こと かつ ちよくせつてき こと かつ かんせつてき こと  
次に返事の文について考えます。会話での答え方には、直接的な答え方と間接的な答え  
かた  
方があります。次の例を見てください。(3)はどんな意味でしょうか。

- 例 男：あした、映画見に行かない？ 誘い
- 女：(1)うん、行こう。 受け
- (2)ごめん、行けない。 断り
- (3)あさって、試験なんだよね。 ?

男の人は女の人を映画に行かないかと誘っているので、女の方は(1)や(2)のように、行くか  
行かないかを答えるのが基本です。しかし、(3)では、質問とは直接関係のなさそうな「あさつ  
ての試験」について述べています。

これは、「あさって試験がある」という状況を述べて「そのため、あした勉強しなければ  
ならないから、映画に行く時間がない」ということを相手に想像させ、それによって間接  
的に断っているのです。

このように断りや反論など相手にとって残念な答えの場合には、特に間接的な答え方が  
多く使われます。

間接的な答え方の場合、肯定的な答えでは、「～ね」「～よね」を使って共感を示したり、  
関連する情報を積極的に加えたり尋ねたりすることがよくあります。一方、否定的な答え  
では、「～んだ／～の」などを使ってできない状況を説明することが多いです。

【間接的な答えの例】○…肯定的(同意や受けなど) ×…否定的(不同意や断りなど)

- A：ちょっと手伝ってもらえませんか。
- B：何をすればいいですか。(○)
- B：これ、今日中に出さないといけないんです。(×)
- A：これ、使わせてもらってもいい？
- B：使い方、わかるよね。(○)
- B：向こうに同じのがもう1つあるよ。(×)
- A：この仕事、ぜひお願いしたいんですが。
- B：いいチャンスだと思って頑張ります。(○)
- B：あの一、自信ないんです。(×)



また、誘<sup>さそ</sup>いや依頼<sup>いらい</sup>に対して答<sup>こた</sup>えるとき、次<sup>つぎ</sup>のような表<sup>ひょうげん</sup>現<sup>げん</sup>が使<sup>つか</sup>われることもあります。

う 受け	ことわ 断り
ちょうどよかった まか 任せてよ よろこ 喜んで	あいにく ～かねます ちょっと <sup>かんが</sup> 考えさせてください

### れんしゅう 練習 2

会<sup>かい</sup>話<sup>わ</sup>を聞<sup>き</sup>いてください。女<sup>おんな</sup>の<sup>ひと</sup>人<sup>へんじ</sup>の返<sup>どうい</sup>事<sup>う</sup>が「同<sup>どう</sup>意<sup>い</sup>や受<sup>う</sup>け」など肯<sup>こう</sup>定<sup>てい</sup>的<sup>てき</sup>なら○、「不<sup>ふ</sup>同<sup>どう</sup>意<sup>い</sup>や断<sup>ことわ</sup>り」  
 など否<sup>ひ</sup>定<sup>てい</sup>的<sup>てき</sup>なら×を<sup>えら</sup>選<sup>えら</sup>んでください。A19

(例) ( ○ ・ ⊗ )

(1) ( ○ ・ × )      (2) ( ○ ・ × )

(3) ( ○ ・ × )      (4) ( ○ ・ × )

(5) ( ○ ・ × )      (6) ( ○ ・ × )

### かくにんもんだい 確認問題

A20

ま<sup>ま</sup>ず<sup>ず</sup>文<sup>ぶん</sup>を聞<sup>き</sup>いてください。そ<sup>そ</sup>れ<sup>れ</sup>か<sup>か</sup>ら、そ<sup>そ</sup>れ<sup>れ</sup>に<sup>たい</sup>対<sup>へん</sup>する<sup>じ</sup>返<sup>き</sup>事<sup>き</sup>を聞<sup>き</sup>いて、1から3の中<sup>なか</sup>から、最<sup>も</sup>も<sup>も</sup>よ<sup>よ</sup>い<sup>い</sup>もの<sup>も</sup>を<sup>ひと</sup>一<sup>えら</sup>つ<sup>えら</sup>んでください。

(1) 

1	2	3
---	---	---

(2) 

1	2	3
---	---	---

(3) 

1	2	3
---	---	---

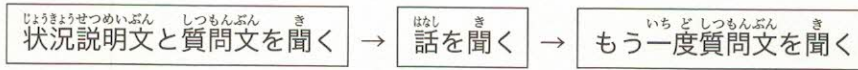
(4) 

1	2	3
---	---	---



もんだいけいしき ないよう  
問題形式と内容

まとまりのある話から指示や助言などを聞き取り、これからするべきことを理解します。  
選択肢は文字またはイラストで問題用紙に印刷されているので、それを見ながら話を聞きます。



→ もんだいようし せんたくし こた えら  
問題用紙にある選択肢から答えを選ぶ

N1の課題理解問題では、日常的な場面に加えて、仕事や研究の場面などで、自分のすべきことを理解します。例えば、次のような質問の答えを考えます。

- ① せんせい はな がくせい ほつびょう まえ なに じゆんび  
先生が話しています。学生は発表の前に何を準備しなければなりませんか。
- ② おんな ひと じょうし はな おんな ひと なに  
女の人が上司と話しています。女の人はず何をしますか。



ここでは、以下のような表現から、すべきことを考えます。

(1) 働きかけの表現

依頼や指示、提案など、相手に働きかける表現に注意します。

～てくれる？／～ていただきたいんですが／～はいいんじゃない？

(2) するかしないかを示す表現

次のような表現に注意して、必要かどうかの説明を聞き取ります。

すべきこと           : ～が足りない／～必要がある／～を用意して

しなくてもいいこと: ～なくて大丈夫／これはよし／一応いける／足りている

また、希望や現状を言うことで、間接的に必要だと伝える言い方に注意します。

例1 この図、もっと大きくしたいなあ。

例2 A: コピー用紙の予備、あったっけ。

B: あ、切らしちゃってる。

(3) 同意するかどうかを示す表現

説明や働きかけに対する答えの文が同じ意見(同意する)か、違う意見(同意しない)かを聞き取ります。特に同意しないことを表す表現には注意します。それは多くの場合、しなくてもいいことになります。

同意しない	同意する
ただ／だって／だからって／ そんなこと言ったって／ そうは言っても／それにしても	もちろん／それもそうだね／ たしかにね／それでもいいか／ そうするしかないか

★ 例題 1-1

会話を聞いてください。女の人のお気持ちはどちらですか。



(1) (    同意しない    ・    同意する    )

(2) (    同意しない    ・    同意する    )




**答え** (1)同意する (2)同意しない

(1)の「たしかにね」は同意を表し、(2)の「うーん、ただ」は不同意を表します。


◆スクリプト


- (1) 男：これ、やっとなないと後で困るんじゃないでしょうか。  
 女：たしかにね。
- (2) 男：この案を採用してはいかがでしょう。  
 女：うーん、ただ……。

 練習 1-1

会話を聞いてください。男の人の気持ちはどちらですか。 

- (1) ( 同意しない ・ 同意する )  
 (2) ( 同意しない ・ 同意する )  
 (3) ( 同意しない ・ 同意する )  
 (4) ( 同意しない ・ 同意する )

 例題 1-2

話を聞いて、質問の答えを書いてください。 



**答え** トランプ(みんなで遊べる物)、歯ブラシ、傘、パジャマ

「着替え→もう送った」「帽子→よし」「新幹線の切符→昨日(買った)」「カメラ→もちろん」  
はもう準備の必要がない物です。

一方、「歯ブラシってあったっけ。」「あ、傘は？」は、答えが「その棚の中」「あ、そうか」  
となっていることから、まだ準備していないことがわかります。また、「みんなで遊べる  
物、持っていきたいなあ」→「トランプ、探すとく」と、「パジャマ、忘れてた」もまだ準備  
が終わっていないことを表しています。

### ◆スクリプト

家で男の人と女の人が旅行の準備について話しています。2人はこれから何を準備し  
ますか。

男：あした、持っていく物、着替えとほかには？

女：ああ、着替えはもう郵便で送っちゃったの。かさばるからね。何か、みんなで遊  
べる物、持っていきたいなあ。

男：ああ、じゃ、トランプ、探すとく。ねえ、旅行用の歯ブラシってあったっけ。

女：その棚の中じゃない？ 帽子はよし……と。あ、傘は？

男：あ、そうか、念のためにね。あ、パジャマ、忘れてた。新幹線の切符はもう買ったの？

女：昨日ね。朝買うとばたばたするでしょ？ あ、カメラ、準備してある？

男：もちろん。小さい方のかばんに入ってる。

### 練習 1-2

話を聞いて、質問の答えを書いてください。

(1) 

(2) 



質問で「最初にすることは何か」と聞いている場合は、「いつするか」を示す表現や「優先すること」を示す表現に注意します。また、話の途中や最後に、それまでになかった「新しい情報」を思い出して示す表現にも注意が必要です。

- ・いつするかを示す表現：すぐ／真っ先に／前もって
- ・優先することを示す表現：とりあえず／とにかく／ひとまず／さしあたって
- ・新しい情報を示す表現：そうそう／そういえば／それはそうと／あ、そうだ／あ、でも

★ 例題 2

話を聞いて、質問の答えを書いてください。 (A 26)





**答え** アンケート用紙を(作って)上司に見せる

男の人が女の人に「(資料を)あと15部追加できない?」と頼み、女の人が「アンケート用紙がまだ」と言っているのです、この2つをこれから準備しなければなりません。女の人  
の「追加の15部と一緒に(アンケートを)お持ちすればいいですか」という質問に対し、男  
の人は「(アンケート用紙を)先に見せて」と言っているのです、これがまずすることです。  
その後で、男の人が「マイク」についても聞いていますが、「もう会場に置いてあります」  
と答えているので、準備する必要はありません。

◆スクリプト

会社で男の人と女の人が話しています。女の方はこれからまず何をすればいいですか。

男：佐藤さん、あしたの説明会の資料、もう印刷できた?

女：はい、50部印刷しました。

男：50部か、もうちょっと欲しいなあ。あと15部追加できない?

女：はい、わかりました。あと、アンケート用紙がまだなんです。できたら印刷し  
て、追加の15部と一緒にお持ちすればいいですか。

男：いや、内容を確認したいから、先に見せて。後で追加の資料とまとめて印刷すれ  
ばいいからね。あ、それと、あしたマイクあったほうがいいよね。

女：はい、それはもう会場に置いてあります。

男：じゃ、よろしく。

 練習2

話を聞いて、質問の答えを書いてください。

(1) 


(2) 

(3) 



じょうきょうせつめいぶん じょうけん せつめい  
状況説明文で条件が説明されているときは、その条件に関係のある情報を聞き取り、ど  
うするかをかんがえます。そのじょうほう ふくすう ばあい  
情報は複数ある場合もあります。また、じょうけん じょうきょうせつめいぶん しめ  
されず、はなし なか じぶん き と  
話の中から自分で聞き取らなければならない場合もあります。

★ 例題3

はなし き  
話を聞いて、①に答えてください。その後、②に答えてください。 

①ア. ふたり つごう じかん  
2人の都合のいい時間はいつですか。

イ. ふたり なんようび つごう  
2人は何曜日が都合がいいですか。

②2人はいつ打ち合わせをしますか。

- 1 げつようび ごご じ  
月曜日の午後1時
- 2 げつようび ごご じ  
月曜日の午後3時
- 3 もくようび ごご じ  
木曜日の午後1時
- 4 もくようび ごご じ  
木曜日の午後3時



**答え** ①ア. 午後の早い時間(3時まで) イ. 月曜日、木曜日 ②1

まず、女の人と男の人の話を聞き、2人とも都合のいい「午後の早い時間」「3時まで」を聞き取ります。続けて、「火曜日」「水、金」が難しいことから、空いている曜日は月曜日と木曜日であることがわかります。そのうち、「早い方がいい」と言っているので、2人は月曜日に打ち合わせをします。

◆スクリプト

会社で男の人と女の人が話しています。2人はいつ打ち合わせをしますか。

男：あ、松下さん、今度の新商品について来週打ち合わせって話だったけど、そろそろ決めておかないと。

女：あ、はい。来週の午前中は外に出ていることが多いので、午後の方がいいんですが。

男：うーん、こっちは午前の方が助かるんだけどなあ。じゃ、午後の早い時間はどうか。3時以降は人の出入りが多くて。

女：3時までですね。ただ、火曜日はちょっと。

男：うちは水、金が難しいな。

女：えーと、早い方がいいですよ。

男：そうだね。じゃ……。

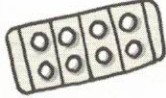
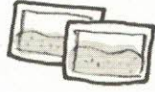



れんしゅう  
練習3

話を聞いて、質問に答えてください。

(1) A  
31

①男の人はいつ、どのぐらい薬を飲みますか。話を聞いて、書いてください。

	しろ じょうざい 白い錠剤	こなぐすり 粉薬	あお 青いカプセル
いつ			
どのぐらい			

②男の人は今日、昼ご飯を食べた後、どの薬をいくつ飲みますか。

1



2



3



4





(2) **A**  
32

①ア. 家から大学の近くの駅まで何分かかりますか。

イ. 大学の近くの駅から大学まで何分かかりますか。

歩いて \_\_\_\_\_ 分   タクシーで \_\_\_\_\_ 分   バスで \_\_\_\_\_ 分

ウ. 女の人は何時に着きたいと考えていますか。

②女の人は何時に家を出ようと考えていますか。

1 9時20分

2 10時

3 10時15分

4 10時40分



(3) **A**  
33

①ア. 女おんなの人ひとはどうして英語えいごを勉強べんきょうしますか。

イ. 女おんなの人ひとはどの曜日ようびがいいですか。

ウ. 女おんなの人ひとはどの時間じかんがいいですか。

②女おんなの人ひとはどのコースにしますか。

1

英会話えいかいわコースA  
水すい・金きん (16:00～16:50)  
2～3人にんの小グループしょうで  
どんどん上達じょうたつしちゃおう！

2

受験生じゆけんせいの英語えいご・勉強べんきょうコース  
月げつ・水すい (18:00～18:50)  
4人にんまでの少人数しょうにんずうで、しっかり勉強べんきょう  
試験しけんで高得点こうとくてんを目指めざそう。

3

英会話えいかいわコースB  
火か・木もく (17:00～17:50)  
5～8人にんまでのグループグループレッスン！  
たのしくおしゃべりしゃべりしませんか。

4

あなたあに合わせて、しっかり英語えいご！  
日にち (10:00～10:50)  
ひとりひとりだけのプライベートプライベートレッスン！  
あなたあに合わせて練習れんしゅうできます。



かくにんもんだい  
確認問題

A  
34

まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

(1) A  
35

- 1 防災訓練は来週木曜日に桜公園で、説明会は明日体育館で行う
- 2 防災訓練も説明会も来週木曜日に桜公園で行う
- 3 防災訓練も説明会も明日体育館で行う
- 4 説明会だけを明日体育館で行う

(2) A  
36

- 1 今月29日の4時半
- 2 今月30日の4時半
- 3 来月10日の11時
- 4 来月17日の2時

## IV 「ポイント理解」のスキルを学ぶ



### 問題形式と内容

話の中から、あるポイントに絞って情報を聞き取ります。話の前に質問があるので、それを聞いて、聞き取るポイントを意識します。選択肢は印刷されています。

状況説明文と質問文を聞く → 問題用紙にある選択肢を読む

→ 話を聞く → 質問文を聞く → 選択肢から答えを選ぶ

例えば、次のような質問に答えます。

- 例1 この女の人は先生がどうして怒ったと言っていますか。
- 例2 男の人が電話をかけるときに気をつけていることは何ですか。
- 例3 このクラスで目指しているのはどんなことですか。

「どうして、何、どんな、どう」などの言葉に注意して、質問を正確に聞き取ります。

N1では特に、理由や話し手の気持ちを問う問題が中心になります。

実際の試験では、質問の後、話が始まるまで20秒ぐらい時間があります。その間に選択肢を読んで、どんなことを聞き取ればいいのか考えます。





話の中に質問に関係することが出てきたら、答えになるかどうかを考えます。答えかどうかを判断するためには、その部分の話し手の意図を理解することが大切です。話し手の意図が否定的で、質問の答えにならないと思ったら、その情報は捨てていきます。肯定的な情報やはっきりと否定されていない情報はメモするなどしてとっておきましょう。そして、話を聞き終わってから最も適切な答えを選びます。

(1) 同意・不同意を示す表現 (→III 「課題理解」のスキルを学ぶ)

- 同意することを示す表現：それもそうだね／たしかにね／まあね／言えてるね
- 同意しないことを示す表現：どうでしょうか／そうかな／そこまでは(まだ)

(2) 肯定・否定の間接的な答え方 (→II 「即時応答」のスキルを学ぶ)

- 例1** A: 斉藤さんちへの手土産、お酒でも買っていく?  
B: ああ、あそこのご主人、日本酒に目がないって言ってたよ。(肯定的)
- 例2** A: 斉藤さんちへの手土産、お酒でも買っていく?  
B: あー、あそこのご主人、今、医者に止められてるって言ってたよ。(否定的)
- 「ああ(高い音)」や「あー(低く伸ばす音)」なども手がかりになります。

(3) 「～から・～けど・～で」などで終わる文

- 例3** A: この仕事、やらせてくださいませんか。 B: きみも頑張ってるからね。
- 例4** A: この仕事、やらせてくださいませんか。 B: きみも頑張ってるけどね。
- 例5** A: こちらの案でいかがでしょうか。 B: ちょっと予算オーバーだけど。
- 例6** A: こちらの案でいかがでしょうか。 B: ちょっと予算オーバーなんで。
- 文末の「から」「けど」「んで(ので)」と文の内容を合わせて考えると、Bの意図は、例3と例5は肯定的で、例4と例6は否定的だと理解できます。

★ 例題 1-1

会話を聞いてください。男の人と女の人が話しています。女の人は何が言いたいのですか。

- (1) 1 一緒に帰ろう                      2 一緒に帰れない  
 (2) 1 わかりやすい道だ                2 道に迷いそうだ



答え (1)2 (2)2


(1)では女の人は文末に「んで(ので)」を使って、「寄りたところがある」と言っています。これは一緒に帰れない理由になります。

(2)では女の人は文末に「から」を使って、「似た建物が並んでいる」と言っています。「だから、見分けがつかなくて、道に迷いそうだ」という意味になります。

◆スクリプト

- (1) 男：一緒に帰りませんか。  
 女：寄りたところがあるんで。
- (2) 男：この辺り、道がすごく複雑だね。  
 女：似た建物が並んでるからね。

練習 1-1

会話を聞いてください。男の人と女の人が話しています。女の人は何が言いたいですか。 

- |       |         |   |           |
|-------|---------|---|-----------|
| (1) 1 | おいしい    | 2 | おいしくない    |
| (2) 1 | 料理している  | 2 | 料理していない   |
| (3) 1 | 夜でもよい   | 2 | 夜は都合が悪い   |
| (4) 1 | 手伝ってほしい | 2 | 手伝わなくてもよい |
| (5) 1 | 確認する    | 2 | 確認しなくてもよい |

★例題 1-2

状況説明文と質問を聞いてから、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問の答えとして否定されたものには×を、肯定されたものには○を( )に書いてください。

- |   |                |     |
|---|----------------|-----|
| 1 | 体を動かしたいから      | ( ) |
| 2 | 込んだ電車に乗りたくないから | ( ) |
| 3 | 短時間で来られるから     | ( ) |





答え 1 × 2 ○ 3 ×

1の「体を動かしたい」については、女の人の「運動を兼ねて?」という質問に対して「そういう人もいるみたいだけど……。おれは」と言っているので、間接的に否定されています。2の「込んだ電車に乗りたくない」は「人だらけの電車に乗りたくない」から、肯定されていることがわかります。3の「短時間で来られる」は、「自転車の方が早い?」という質問に対して「そうでもないかな」と言っているので、否定されています。

### ◆スクリプト

会社で女の人と男の人が話しています。男の人はどうして自転車で通勤していますか。

女：高橋君、最近、自転車通勤みたいだけど、運動を兼ねて?

男：ああ、そういう人もいるみたいだけど……。おれはさ、毎朝あの人だらけの電車に乗りたくないんだよ。息が詰まりそうでご慢できなくて。

女：それはわたしもわかるなあ。自転車の方が早い?

男：そうでもないかな。まあちょっと時間かかっても疲れ方が全然違うんだよね。自由だし、あの開放感は最高だよ。

### 練習 1-2

状況説明文と質問を聞いてから、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問の

答えとして否定されたものには×を、肯定されたものには○を( )に書いてください。

- (1) **A**<sub>40</sub>
- 1 将来介護士として働きたいから ( )
  - 2 家族の介護がしたいから ( )
  - 3 仕事を見つけやすいから ( )

- (2) **A**<sub>41</sub>
- 1 デザインがいいこと ( )
  - 2 新聞で取り上げられたこと ( )
  - 3 詩の内容がよいこと ( )

- (3) **A**<sub>42</sub>
- 1 費用が高すぎるから ( )
  - 2 たばこが吸えないから ( )
  - 3 ほかの店を紹介したいから ( )



選択肢では、話の中の長い説明を、別の言い方で簡単に短くまとめていることがあります。また、2人の話を1つにしている場合もあります。

ここでは、話の内容に合う選択肢を選ぶ練習をします。

★ 例題 2-1

質問を聞いて、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問に合う答えを選んでください。



- 1 提案がないところ
- 2 丁寧さがないところ
- 3 あいまいなところ



答え 3

「ちゃんと伝わってこない」「婉曲に言う必要はない」「はっきり伝えることを優先して」などの表現から、この報告書があいまいなことがわかります。

◆スクリプト

上司が報告書を見ています。どこがよくないと言っていますか。

男：報告書なんだけど、結論に当たる部分とか、何を提案しているのかちゃんと伝わってこないのが気になるな。丁寧に言おうとしているのはわかるんだけど、こういうのは婉曲に言う必要はないから、はっきり伝えることを優先してよ。

女：わかりました。書き直します。

練習 2-1

質問を聞いて、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問に合う答えを選んでください。

- (1) 1 作業時間が短縮されたこと  
2 細かい設定が可能になったこと  
3 全部自動でできるようになったこと
- (2) 1 引用した文の情報を書かなければならない  
2 インターネットの文は引用してはいけない  
3 引用する人の許可を取らなければならない
- (3) 1 人間関係  
2 仕事のストレス  
3 体の疲労

★例題 2-2

状況説明文と質問を聞いてから、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問の答えになるものに○、ならないものに×を書いてください。

- 1 体調がよくなかったこと ( )
- 2 書類が足りなかったこと ( )
- 3 休みが取れなかったこと ( )
- 4 出張先と時差があること ( )



答え 1 × 2 × 3 ○ 4 ×

1は「翌日は薬が効いてね」、2は「結局必要ななかった」、4は「それはまあ3時間ぐらいだからね」と言っているので、男の人が不満に思っていることではありません。3は、男の人が不満に思っている「それより日曜の朝だったんだよ、あっちを出たのは」「土曜日仕事だったのに」という話をまとめたものなので、質問の答えになります。女の人「帰国してさっそく出勤ですか」と男の人の言いたいことを繰り返して確認しています。

◆スクリプト

会社で女の人と男の人が海外出張について話しています。男の人が不満に思っていることは何ですか。

女：お疲れ様です。出張いかがでしたか。お忙しかったですか。

男：スケジュールはきつくはなかったんだけど……。でも今回はちょっと疲れたな。

女：あ、そういえば、風邪気味だっておっしゃってましたね。風邪がひどくなったんですか。

男：出発前は頭痛がして困ったけど、翌日は薬が効いてね。

女：大急ぎで用意した資料はあれで大丈夫でしたか。

男：途中で、しまった、あの資料も持ってくればよかった、と思ったのがあったんだけど、結局必要ななかった。それより日曜の朝だったんだよ、あっちを出たのは、土曜日仕事だったのに……。




女：帰国してさっそく出勤ですか。それはたしかに大変ですね。時差もあるでしょうに……。

男：それはまあ3時間ぐらいだからね。でも、出張なんていいこと何もないよ。



れんしゅう  
練習 2-2

じょうぎょうせつめいぶん しつもん き  
状況説明文と質問を聞いてから、せんたくし よ  
選択肢を読んでください。それから はなし き  
話を聞いて、しつもん  
質問の  
こた  
答えになるものに○、ならないものに×を書いてください。

- (1)  1 自主性 ( )  
 2 礼儀 ( )  
 3 緊張感 ( )  
 4 協調性 ( )
- (2)  1 スポーツをしてから勉強させる ( )  
 2 小さいことからまず始めさせる ( )  
 3 うまくいった場合に報酬を与える ( )  
 4 目標達成まで好きなことを禁止する ( )
- (3)  1 アイデアが新しいところ ( )  
 2 楽しい気持ちにさせるところ ( )  
 3 安定感のあるところ ( )  
 4 使い方がわかりやすいところ ( )



話の中で質問の答えに直接関係がある大切な部分を、表現を手がかりに判断できることがあります。その部分に集中して聞くとポイントがつかめます。必要な情報を拾い出すために、次のような表現に注意して聞きましょう。

(1) 質問の中の言葉と同じ意味の表現

質問の中の言葉と同じ意味を表す表現が出てきたら、その後で質問の答えになる情報を言っている可能性があります。

例1 <質問> 新発売の機種はどうだと言っていますか。

<話> ……。今年、初めて発売されたものは、……

例2 <質問> この製品の特徴はどんな点だと言っていますか。

<話> 通常のは……。本製品は……。(対比を表す表現)

(2) 最も大切な情報を示す表現

最も大切なことなどを聞く問題では、一番大切なものを示す表現や話の流れを変える表現に注意します。話の流れを変えた後で、最も大切な点を強調して言うこともあります。

- ・「1番」を示す表現：何より／何といっても／最～(最優先など)／最も／そのうち／  
 どうしても／なくてはならない
- ・話の流れを変える表現：しかし(ながら)／でも／ただ／～が、実は／といっても／  
 ～というより／もつとも



例題 3-1

状況説明文と質問を聞いてから、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問の答えになるものに○、ならないものに×を書いてください。

A 51

- 1 広い部屋でも短時間で温度調整が可能になったこと ( )
- 2 自動清掃機能によって、パワーが落ちにくくなったこと ( )
- 3 新型モーターによって、電気代が節約できるようになったこと ( )
- 4 モーターの小型化によって、音が静かになったこと ( )





答え 1 × 2 × 3 ○ 4 ×

ここでは質問の「今年、改善された点」と同じ意味の言葉に注意して聞きます。話では「もともと」や「昨年から」などこれまでの話の後に、質問と同じ意味の「今回の改良では」が出ています。それに続く「新型モーターによって」「従来に比べ」「さらに電気代が節約できるように」つたと言っているのです、3が質問の答えになります。

この話の場合は、<これまで→今回→これから>のように時間の流れに沿って話が進んでいますが、<今回→これまで→これから>という場合もありますので、注意して聞きます。

#### ◆スクリプト

テレビで男の人が新型のエアコンについて説明しています。今年、改善された点は何ですか。

男：このエアコンは、もともと業務用でパワーがあるので、広い部屋でも短時間での温度調節が可能というのが最大の長所です。昨年から付いている自動お掃除機能も好評です。使い終わった後、エアコンの内部を自動で掃除してくれるので長い時間使ってもパワーが落ちにくく、お手入れも簡単です。今回の改良では新型モーターによって、従来に比べ、さらに電気代が節約できるようになりました。ただ、その分、本体の大きさとデザイン性、音の静かさなどには課題もあり、今後、さらなる改善が求められています。



大切な情報を示す表現のすぐ後ろがいつも答えになるとは限りません。先に情報を示してから、その後で以下のような表現を用いて、それが大切な情報であることを示す場合もあります。

・大切なポイントが前に述べられたことを表す表現：これが／これらが／こういうことが

このような話し方があるので、途中の情報だけで判断せず、いくつかの情報を頭の中に置いて全体をつかんでから、答えとして適切かどうかを判断します。

★ **例題3-2**

状況説明文と質問を聞いてから、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問の答えになるものに○、ならないものに×を書いてください。



- 1 曲げたり伸ばしたりすること ( )
- 2 革専用のクリームを使うこと ( )
- 3 毎日使用すること ( )
- 4 布で汚れをふき取ること ( )



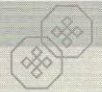
答え 1 × 2 × 3 ○ 4 ×

「引<sup>ひ</sup>張<sup>ば</sup>ったり曲<sup>ま</sup>げたりすること」や「ク<sup>つか</sup>リ<sup>か</sup>ーム」を<sup>つか</sup>用<sup>つか</sup>うことは<sup>ほうほう</sup>方<sup>ほう</sup>法<sup>ほう</sup>の<sup>ひと</sup>一<sup>ひと</sup>つ<sup>ひと</sup>で<sup>ひと</sup>す<sup>ひと</sup>が、「これが<sup>もつと</sup>や<sup>もつと</sup>はり」最<sup>も</sup>効<sup>こう</sup>果<sup>か</sup>的<sup>てき</sup>」だ<sup>い</sup>と<sup>い</sup>言<sup>い</sup>っ<sup>い</sup>て<sup>い</sup>る<sup>い</sup>の<sup>い</sup>は、<sup>ちうぜん</sup>そ<sup>ちう</sup>の<sup>ちう</sup>直<sup>ちう</sup>前<sup>ぜん</sup>の「<sup>まいにち</sup>毎<sup>まい</sup>日<sup>にち</sup>手<sup>て</sup>袋<sup>ぶくろ</sup>を<sup>す</sup>」<sup>す</sup>ること<sup>す</sup>で<sup>す</sup>す<sup>す</sup>から、<sup>しつもん</sup>3<sup>こた</sup>が<sup>こた</sup>質<sup>しつもん</sup>問<sup>こた</sup>の<sup>こた</sup>答<sup>こた</sup>え<sup>こた</sup>で<sup>す</sup>す。「<sup>かわ</sup>乾<sup>ぬの</sup>いた<sup>ぬの</sup>布<sup>ぬの</sup>で<sup>ふく</sup>ふ<sup>ふく</sup>く」は「<sup>ほこり</sup>ほ<sup>ほこり</sup>こ<sup>ほこり</sup>り<sup>ほこり</sup>や<sup>ほこり</sup>泥<sup>どろ</sup>な<sup>どろ</sup>ど<sup>どろ</sup>の<sup>よご</sup>汚<sup>よご</sup>れ<sup>よご</sup>が<sup>よご</sup>付<sup>よご</sup>いた<sup>よご</sup>た<sup>よご</sup>と<sup>よご</sup>き」<sup>よご</sup>に<sup>よご</sup>す<sup>よご</sup>る<sup>よご</sup>こ<sup>よご</sup>と<sup>よご</sup>で<sup>よご</sup>す。

#### ◆スクリプト

女<sup>おんな</sup>の<sup>ひと</sup>人<sup>ひと</sup>が<sup>かわ</sup>革<sup>かわ</sup>の<sup>てぶくろ</sup>手<sup>てぶくろ</sup>袋<sup>てぶくろ</sup>に<sup>はな</sup>つ<sup>はな</sup>い<sup>はな</sup>っ<sup>はな</sup>て<sup>はな</sup>い<sup>はな</sup>ま<sup>はな</sup>す<sup>はな</sup>て<sup>はな</sup>い<sup>はな</sup>ま<sup>はな</sup>す<sup>はな</sup>。女<sup>おんな</sup>の<sup>ひと</sup>人<sup>ひと</sup>は<sup>かわ</sup>革<sup>かわ</sup>の<sup>てぶくろ</sup>手<sup>てぶくろ</sup>袋<sup>てぶくろ</sup>を<sup>うつく</sup>美<sup>うつく</sup>しく<sup>たも</sup>保<sup>たも</sup>つ<sup>たも</sup>に<sup>なに</sup>は<sup>なに</sup>何<sup>もつと</sup>が<sup>もつと</sup>最<sup>もつと</sup>も<sup>もつと</sup>効<sup>こう</sup>果<sup>か</sup>的<sup>てき</sup>だ<sup>い</sup>と<sup>い</sup>言<sup>い</sup>っ<sup>い</sup>て<sup>い</sup>ま<sup>い</sup>す<sup>い</sup>か。

女<sup>おんな</sup>：<sup>かわ</sup>革<sup>かわ</sup>の<sup>てぶくろ</sup>手<sup>てぶくろ</sup>袋<sup>てぶくろ</sup>を<sup>やわ</sup>柔<sup>やわ</sup>らか<sup>うつく</sup>く<sup>たも</sup>美<sup>うつく</sup>しく<sup>ひんぱん</sup>保<sup>ひんぱん</sup>つ<sup>ひ</sup>に<sup>ひ</sup>は、<sup>ひんぱん</sup>頻<sup>ひんぱん</sup>繁<sup>ひんぱん</sup>に<sup>ひ</sup>引<sup>ひ</sup>張<sup>ひ</sup>つ<sup>ひ</sup>た<sup>ひ</sup>り<sup>ひ</sup>曲<sup>ひ</sup>げ<sup>ひ</sup>た<sup>ひ</sup>り<sup>ひ</sup>す<sup>ひ</sup>る<sup>ひ</sup>こ<sup>ひ</sup>と<sup>ひ</sup>が<sup>ひ</sup>大<sup>たい</sup>切<sup>たい</sup>で<sup>たい</sup>す。そ<sup>せつ</sup>の<sup>せつ</sup>と<sup>せつ</sup>き<sup>せつ</sup>専<sup>せん</sup>用<sup>よう</sup>の<sup>うす</sup>ク<sup>うす</sup>リ<sup>うす</sup>ーム<sup>うす</sup>を<sup>ぬ</sup>薄<sup>うす</sup>く<sup>あぶらぶん</sup>塗<sup>あぶらぶん</sup>っ<sup>あぶらぶん</sup>て<sup>あぶらぶん</sup>、<sup>あぶらぶん</sup>油<sup>あぶらぶん</sup>分<sup>あぶらぶん</sup>を<sup>あぶらぶん</sup>補<sup>あぶらぶん</sup>っ<sup>あぶらぶん</sup>て<sup>あぶらぶん</sup>も<sup>あぶらぶん</sup>い<sup>あぶらぶん</sup>い<sup>あぶらぶん</sup>で<sup>あぶらぶん</sup>す<sup>あぶらぶん</sup>ね。毎<sup>まい</sup>日<sup>まい</sup>手<sup>まい</sup>袋<sup>まい</sup>を<sup>まい</sup>す<sup>まい</sup>れ<sup>まい</sup>ば<sup>まい</sup>自<sup>しぜん</sup>然<sup>ぜん</sup>に<sup>しぜん</sup>こ<sup>しぜん</sup>れ<sup>しぜん</sup>ら<sup>しぜん</sup>の<sup>しぜん</sup>こ<sup>しぜん</sup>と<sup>しぜん</sup>を<sup>しぜん</sup>す<sup>しぜん</sup>る<sup>しぜん</sup>こ<sup>しぜん</sup>に<sup>しぜん</sup>な<sup>しぜん</sup>り<sup>しぜん</sup>ま<sup>しぜん</sup>す<sup>しぜん</sup>か<sup>しぜん</sup>ら、これが<sup>つづ</sup>や<sup>つづ</sup>はり<sup>つづ</sup>続<sup>つづ</sup>け<sup>つづ</sup>や<sup>つづ</sup>す<sup>つづ</sup>く<sup>つづ</sup>最<sup>もつと</sup>も<sup>もつと</sup>効<sup>こう</sup>果<sup>か</sup>的<sup>てき</sup>な<sup>ほうほう</sup>方<sup>ほうほう</sup>法<sup>ほうほう</sup>だ<sup>い</sup>と<sup>い</sup>え<sup>い</sup>ま<sup>い</sup>す。ほ<sup>ほこり</sup>こ<sup>ほこり</sup>り<sup>ほこり</sup>や<sup>どろ</sup>泥<sup>どろ</sup>な<sup>どろ</sup>ど<sup>どろ</sup>の<sup>よご</sup>汚<sup>よご</sup>れ<sup>よご</sup>が<sup>よご</sup>付<sup>よご</sup>いた<sup>よご</sup>た<sup>よご</sup>と<sup>よご</sup>きは、<sup>かわ</sup>乾<sup>ぬの</sup>いた<sup>ぬの</sup>布<sup>ぬの</sup>で<sup>ふく</sup>ふ<sup>ふく</sup>くとか、<sup>じゆうぶん</sup>ブ<sup>じゆうぶん</sup>ラ<sup>じゆうぶん</sup>シ<sup>じゆうぶん</sup>を<sup>お</sup>か<sup>お</sup>け<sup>お</sup>る<sup>お</sup>な<sup>お</sup>ど<sup>お</sup>す<sup>お</sup>れ<sup>お</sup>ば<sup>お</sup>十<sup>じゆうぶん</sup>分<sup>ぶん</sup>落<sup>お</sup>と<sup>お</sup>せ<sup>お</sup>ま<sup>お</sup>す。こ<sup>こまめ</sup>ま<sup>こまめ</sup>め<sup>こまめ</sup>に<sup>こまめ</sup>や<sup>こまめ</sup>っ<sup>こまめ</sup>て<sup>こまめ</sup>お<sup>こまめ</sup>く<sup>こまめ</sup>と<sup>こまめ</sup>安<sup>あんしん</sup>心<sup>しん</sup>で<sup>あんしん</sup>す<sup>あんしん</sup>ね。



**練習3**

状況説明文と質問を聞いてから、選択肢を読んでください。それから話を聞いて、質問の答えになるものに○、ならないものに×を書いてください。

- (1) **A53**
- 1 小さくて軽いところ ( )
  - 2 使い方が簡単のところ ( )
  - 3 水の中でも使えるところ ( )
  - 4 人の顔が判断できるところ ( )
- (2) **A54**
- 1 家具の質や色を合わせたほうがいい ( )
  - 2 テーマを決めて部屋を飾ったほうがいい ( )
  - 3 同じ大きさの絵を選んだほうがいい ( )
  - 4 絵や物の高さをそろえて並べたほうがいい ( )
- (3) **A55**
- 1 インターネットで注文する人が増える ( )
  - 2 読書をしない若者が増える ( )
  - 3 電子書籍を読む人が増える ( )
  - 4 図書館で借りて読む人が増える ( )



かくにんもんだい  
確認問題

A  
56

まず質問を聞いてください。そのあと、選択肢を読んでください。読む時間があります。  
それから話を聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

- (1) A  
57
- 1 CDレンタルで借りられるから
  - 2 インターネットでダウンロードできるから
  - 3 前から聞いていた曲で十分楽しめるから
  - 4 新しい音楽が同じようであつまらないから
- (2) A  
58
- 1 2週間過ぎても頼んだDVDが届かないから
  - 2 返事が紙1枚だけで済まされてしまったから
  - 3 アニメのよさをわかってもらえなかったから
  - 4 個人で見るために申し込んだと思われたから



もんだいけいしき ないよう  
問題形式と内容

まとまりのある話を聞いて、主題や話者の意図、主張など話全体の内容を理解します。  
話の前に質問はありません。



状況説明文が話の内容を予測する助けになるので、よく聞いてください。状況説明文では、どんな場面か、だれが話しているか、が説明されます。

<状況説明文>	<予測される内容>
例1 新商品の説明会で話しています。	→ 商品の特徴など
例2 大学の先生が話しています。	→ 授業の講義内容
例3 選挙で演説しています。	→ 立候補者の考え
例4 男の人が上司と話しています。	→ 相談や報告など

質問と選択肢は話の後に音声で示され、次のようなことが質問されます。


- ・ 何について説明しているか
- ・ 何を主張しているか
- ・ 行動の意図は何か



話の中には、例になる言葉と、それをまとめる言葉が出てきます。ここでは、話の中から「例をまとめる言葉」を見つける練習をします。主題を考えるときには、「例」よりも「例をまとめる言葉」の方が重要なので、聞き取った言葉が「例」だと思ったら、「例をまとめる言葉」は何かを考えます。

★ 例題 1-1

話を聞いてください。話の中に にんじん という言葉が出てきます。

にんじん は「例」ですか、「例をまとめる言葉」ですか。 

にんじん ( 例 ・ 例をまとめる言葉 )



**答え** 例

この話の「にんじん」は例です。「にんじん」「ピーマン」「かぼちゃ」「トマト」など野菜の名前が多く出てきて、どれも「緑黄色野菜」というグループに入ると言っているからです。「緑黄色野菜」が例をまとめる言葉です。

このように、出てきた言葉が例なのか例をまとめる言葉なのかを考えると、話全体の内容が理解しやすくなります。

◆スクリプト

男：子供によく「にんじんを食<sup>た</sup>べると元<sup>げん</sup>気<sup>き</sup>になるよ」と言<sup>い</sup>ったりしますが、本<sup>ほん</sup>当<sup>とう</sup>でし<sup>よ</sup>うか。にんじんは、ピーマンやかぼちゃと同じ緑黄色野菜と呼ばれ、非常<sup>ひじょう</sup>に栄<sup>えい</sup>養<sup>よう</sup>か<sup>か</sup>た<sup>た</sup>か<sup>や</sup>さいです。ですから、き<sup>ち</sup>ん<sup>と</sup>食<sup>た</sup>べると病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>になり<sup>に</sup>く<sup>く</sup>なるとい<sup>う</sup>効<sup>こう</sup>果<sup>くわ</sup>があります。また、緑<sup>ろく</sup>や黄<sup>おう</sup>色<sup>しよく</sup>だけ<sup>や</sup>で<sup>さい</sup>なく、ト<sup>と</sup>マ<sup>ま</sup>ト<sup>と</sup>な<sup>な</sup>ど赤<sup>あか</sup>の野<sup>や</sup>菜<sup>さい</sup>も緑黄色野菜です。緑黄色野菜はだ<sup>り</sup>い<sup>く</sup>たい色<sup>しよく</sup>が濃<sup>お</sup>い野<sup>や</sup>菜<sup>さい</sup>が<sup>お</sup>お<sup>お</sup>い<sup>い</sup>ですが、色<sup>しよく</sup>によ<sup>い</sup>つて分<sup>ぶん</sup>類<sup>るい</sup>しているわけ<sup>い</sup>では<sup>あ</sup>り<sup>ま</sup>せ<sup>ん</sup>。

★ 例題 1-2

話を聞いてください。「例をまとめる言葉」は何ですか。また、その「例」も書いてください。  
(いくつでもよい)

(1) **A**<sub>60</sub> 例をまとめる言葉： \_\_\_\_\_

例： \_\_\_\_\_

(2) **A**<sub>61</sub> 例をまとめる言葉： \_\_\_\_\_

例： \_\_\_\_\_





**答え** (1)例をまとめる言葉：コアラ

例：クイーンズランドコアラ、ビクトリアコアラ、ニューサウスウェールズコアラ

(2)例をまとめる言葉：袋がある動物(有袋類)

例：コアラ、カンガルー、オポッサム

(1)では3種類の「コアラ」の名前が出てきます。(2)では「コアラ」に続いて「カンガルー」が出てきます。同じような種類の言葉が2つ並ぶと、それらをまとめる言葉があると考えられます。ここではそれが「(おなかに)袋がある動物(有袋類)」で、最後に「オポッサム」という3つ目の例が出てきます。このように、同じ言葉でも一緒に使われる言葉との関係で「例」になったり「例をまとめる言葉」になったりします。

メモを取るとき、聞き取った言葉を全部書かなくてもいいです。また、次のようにするとよいでしょう。

・常識的に、または自分の知識からわかることは書かない

・言葉を省略して書く (例) 「クイーンズランドコアラ」→「クイーンズ」「Q」

#### ◆スクリプト

(1) 女：コアラという動物を知っていますか。オーストラリアにいる木の上で生活する動物で、ユーカリなどの木の葉を好んで食べます。体が灰色で動作がゆっくりしていてかわいらしいのでとても人気があります。コアラは3種類いて、クイーンズランドコアラ、ビクトリアコアラ、ニューサウスウェールズコアラのように、そのコアラのいるオーストラリアの州の名前がつけられています。寒い地方にいるものほど体が大きく、毛も長くて、クイーンズランドコアラが最も小さく、ビクトリアコアラが一番大きいです。

(2) 男：コアラはオーストラリアにいる木の上で生活する動物です。また、カンガルーもオーストラリアの代表的な動物で、コアラよりも体が大きく、太くて長いしっぽを使って跳び跳ねるのが特徴的です。コアラとカンガルーはある共通点を持っています。実は両方ともおなかにポケットのような袋があります。この袋の中で子供を育てるのです。このような動物を「袋がある動物」という意味の「有袋類」と呼びます。アメリカを中心に分布するオポッサムも同じ仲間で、オポッサムは有袋類の中では最も種類の多いものです。



**練習 1**

話を聞いてください。「例をまとめる言葉」は何ですか。また、その「例」も書いてください。

(いくつでもよい)

(1) **A 62** 例をまとめる言葉： \_\_\_\_\_

例： \_\_\_\_\_

(2) **A 63** 例をまとめる言葉： \_\_\_\_\_

例： \_\_\_\_\_

(3) **A 64** 例をまとめる言葉： \_\_\_\_\_

例： \_\_\_\_\_

**ステップアップ問題 1**

この問題は話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいものを選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---



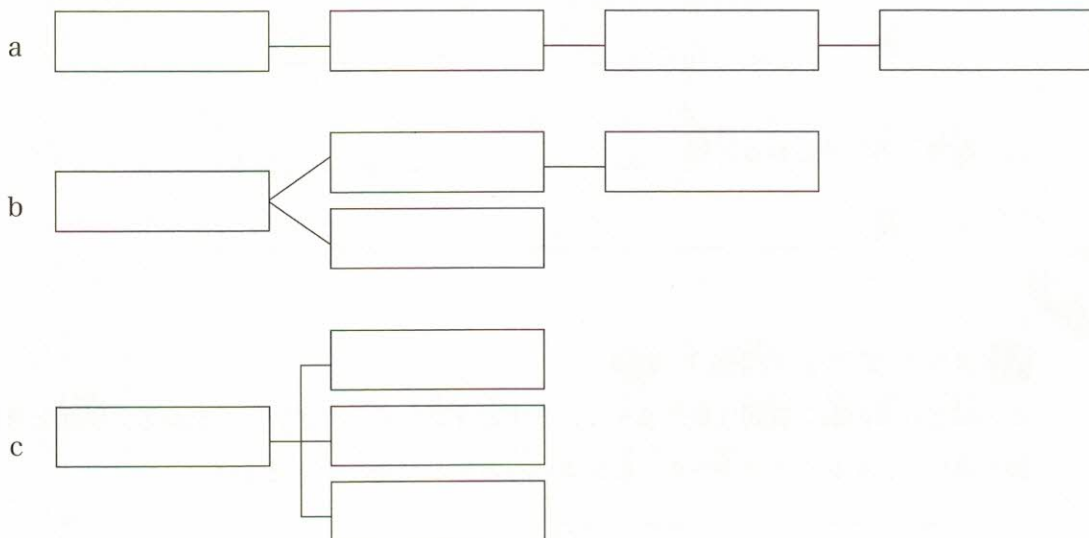
ここでは、キーワード(話の中で大切だと思われる言葉)を関連づけて、話の構造をつかむ練習をします。

★ 例題2

①話を聞き、下のキーワードとa～cの型から適切なものを使って、話の構造をまとめてください。

A  
66

牛肉 和牛 国産牛 黒毛和牛 4つの品種 生まれた場所



②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。

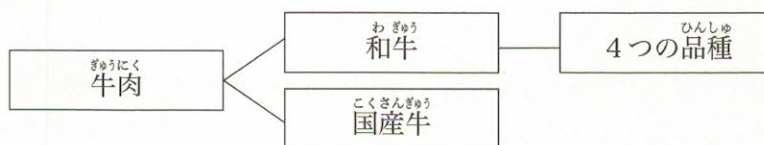
A  
66

A  
67

1 2 3



答え ① b (下の図) ② 2



最初に「牛肉にはいろいろな表示があります」と言って、「その中で」「和牛と国産牛」という2つの種類を取り上げ、それぞれについて説明しています。このことから牛肉の種類について話していることがわかります。聞き取ったキーワードを図に示すと、①bのようになります。このようにキーワードの関係が整理できれば、②の質問に答えやすくなるでしょう。

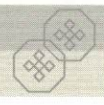
### ◆スクリプト

テレビで男の人が話しています。

男：スーパーなどで売られている牛肉にはいろいろな表示があります。その中でわかりにくいのが和牛と国産牛です。和牛の「和」というのは「日本の」という意味なので、国産牛と同じようなものと考えられがちですが、実際はまったく違います。和牛は日本に古くからいる4つの品種に限られます。黒毛和牛がその代表的なもので、品質改良されて、食肉用に育てられてきました。それ以外は、海外より日本国内で育った期間が長ければ、どんな品種でも国産牛と呼ばれます。つまり、海外で生まれた牛の肉でも国産牛と表示されることがあります。

男の人は何について話していますか。

- 1 国産牛の種類
- 2 和牛と国産牛の違い
- 3 牛が生まれた場所



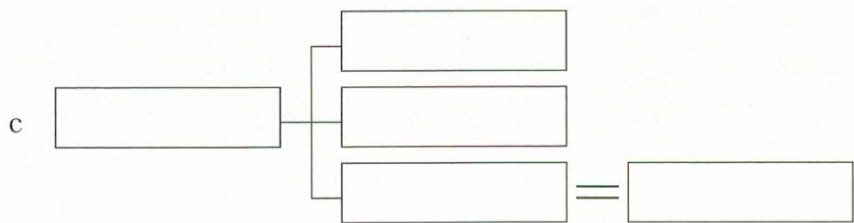
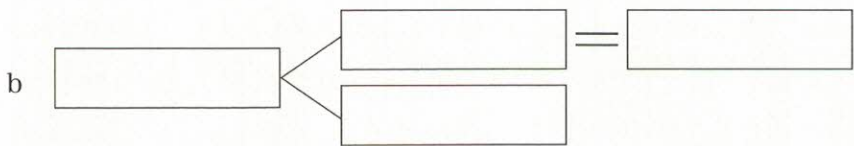
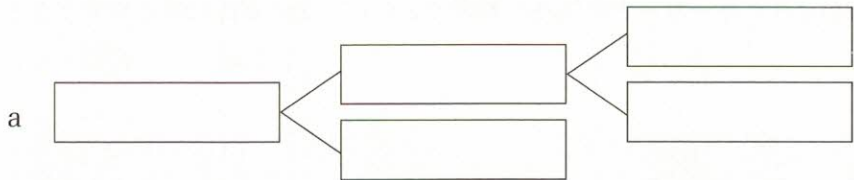
れんしゅう 練習2

(1)

①話を聞き、下のキーワードと a~c の型から適切なものを使って、話の構造をまとめてください。

A 68

さくらんぼ 桜の実 桜の木 染井吉野の実  
食べられない 桜桃の実



②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。

A 68 A 69

1 2 3



(2)

①話を聞いてください。この話はどのような構造になっていますか。下のキーワードから選んで、図を書いてください。A70

とり 鳥	そせん 祖先	きょうりゅう 恐竜	と きょうりゅう 飛ぶ恐竜	よくりゅう 翼竜	くびながりゅう 首長竜
---------	-----------	--------------	------------------	-------------	----------------

②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。A70 A71

1	2	3
---	---	---



(3)

①話を聞いてください。この話はどのような構造になっていますか。キーワードを聞き取って、図を書いてください。🎧  
72

②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。🎧🎧  
72 73

1	2	3
---	---	---

🎧 ステップアップ問題2 🎧  
74

この問題は話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---



ここでは、キーワードよりもさらに大きなまとまり(文)を関連づけて、話の主題をまとめる練習をしましょう。

★ 例題3

①下の図をよく見てから、話を聞いてください。この話はどのように整理されますか。よいものを選んでください。 (A75)

a

けいたいでんわ ふきゅう 携帯電話の普及	←	メールの方が便利 年賀状を書く人が減っている
-------------------------	---	---------------------------

b

ねんがじょう たんしよ 年賀状の短所	←	年末に「おめでとう」と書くのはおかしい 宛名を書くのが面倒
ねんがじょう ちようしよ 年賀状の長所	←	手書きの年賀状をもらうとうれしい 古い友人からの年賀状は懐かしい

c

ねんがじょう か ひと 年賀状を書く人が 減っている理由	←	メールの方が便利 年末に「おめでとう」と書くのはおかしい 宛名を書くのが面倒
------------------------------------	---	--

②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。 (A75) (A76)

1	2	3
---	---	---





**答え** ① c ② 3

話の最初に「年賀状を書く人が減っている」という状況を説明し、それに続けて「メールの利用者が増えたこと」が「影響している」と言っています。また、「おかしい」「面倒」と感じる人がいることも「一因」だと話しています。これらはすべて年賀状を書かない理由です。このことから、この話の主題は「状況(年賀状を書く人が減っていること)の理由」だと考えられます。

◆スクリプト

テレビで女の人が話しています。


女：年賀状を書く人が減っているようですが、それには携帯電話の普及によってメールの利用者が増えたことが影響しているようです。メールの方が早くて簡単で便利だと感じる人が多くなっています。また、年が明ける前の年末に「おめでとう」と書くのはおかしいと感じたり、葉書を買う、宛名を書くなどのことが面倒だと感じたりする人がいることも一因のようです。丁寧な手書きの年賀状をもらうとうれしいとか、古い友人から久しぶりにももらう年賀状は懐かしいという人もいますが、そのような人も自分で書くときは面倒だと感じるようです。

女の人は何について話していますか。

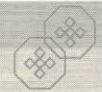
- 1 メールの便利さによる携帯電話の普及
- 2 年賀状の長所と短所
- 3 年賀状を書かなくなった理由



 練習3

(1)

①話を聞いて、内容を整理してください。 


←





②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。  

1	2	3
---	---	---

(2)


①話を聞いて、内容を整理してください。 

	←	
--	---	--



②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。  

1	2	3
---	---	---

(3)

①話を聞いて、内容を整理してください。 

	←	
--	---	--

②もう一度話を聞いてください。その後で質問に答えてください。  

1	2	3
---	---	---

 **ステップアップ問題3** 

この問題は話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---



ここでは、話し手の意見や主張を聞き取る練習をします。話し手は自分の意見や主張を、一般的に言われていることやほかの人の考えに対比させて述べる場合があります。よくあるパターンは次のようなものです。

いっぱんろん ひと かんが <b>一般論・ほかの人の考えなど</b>	→	はな て いけん しゅちょう <b>話し手の意見・主張など</b>
たしかに～ ～とされています ～と言う人もいます ～こともあります	} } } }	しかしながら、 ～とはいえ、 ～からといって、 ～(本当に)そうでしょうか。
		{ { { {

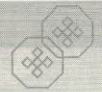
ぶんまつひょうげん せつぞくし ちゅうい はな ひと いけん いっぱんろん ひと かんが くべつ れんしゅう  
 文末表現や接続詞に注意して、話す人の意見を一般論やほかの人の考えと区別する練習をしましょう。

★ **例題 4**

はなし き おとこ ひと いけん ちか  
 話を聞いてください。男の人の意見は a と b のどちらに近いですか。



- a たばこは意志が強ければやめられる
- b たばこは意志だけではやめられない



**答え** b

「やめようという意志が弱いからだと言われ」は、一般論やほかの人の考えです。その次の文の「病気なので、気持ちだけではやめられません」は、「しかしながら」という接続詞を使って、前の一般論などと対比的に述べられていることから、話し手の意見や主張だということがわかります。また、「強い意志でやめられる人もいます」という実例に対して、「医師の助けが必要」という主張が述べられています。整理すると、次のようになります。




一般論・ほかの人の考えなど	話し手の意見・主張
やめようという意志が弱いからだと <u>言われる</u>	病気なので、気持ちだけではやめられない
強い意志でやめられる人も <u>いる</u>	専門的な医師の助けが必要

◆スクリプト

男：たばこをやめられない人はやめようという意志が弱いからだと言われ、家族や職場の同僚からも批判されることがあります。しかしながら、これは、ニコチン中毒という病気なので、気持ちだけではやめられません。中にはとても強い意志でやめられる人もいますが、それは珍しいことで、通常は専門的な医師の助けが必要です。

 **練習4**

話を聞いて、話し手の意見・主張を書いてください。

- (1)  学校が楽しくない原因は \_\_\_\_\_。
- (2)  クールビズを広めるには \_\_\_\_\_。
- (3)  \_\_\_\_\_。

 **ステップアップ問題4** 

この問題は話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---



ここでは、「話し手の意図(苦情・相談・依頼・指示・断りなど)」を理解する練習をします。特に、依頼や苦情、注意などの言いにくいことは、日本語では直接言葉で表すことは多くありません。それよりも、自分の状況を説明しながら相手に考えさせる言い方をします。

例えば次のような表現を使って、話題を知らせたり状況を確認したりします。

- ・ (伺いたいこと・ご相談・お願い)があるんですけど (意図を知らせる)
- ・ 恐縮なんですが/申し上げにくいのですが (言いにくい話題であることを知らせる)
- ・ ~だ(だった)と思うんですが (状況確認)

このような表現に注意して、まずは話題をつかみましょう。

★ 例題 5

話を聞いて、①②に答えてください。 (B13)

① 話題は何ですか。

② 男の人の意図は何ですか。



**答え** ①ゼミの発表 ②発表日程を変更してほしいという依頼

男の学生は、「ゼミの発表のことなんですが」と言って話題を示し、さらに、「あさって発表予定の山下君に「替わろうか」と申し出たことについて説明した後で、「変更していただけないでしょうか」とお願いしています。このことから、「ゼミの発表」の「日程」について、「変更してほしい」と頼んでいることがわかります。このように、話の始めで話題と状況をつかみ、それに続く部分から聞き取った内容を関連づけることで、話し手の意図を推測することができます。

### ◆スクリプト

男の学生が先生の研究室へ行って話しています。

男：あの一、先生、僕のゼミの発表のことなんですが。

女：えーと、発表は来週でしたね、たしか。

男：はい。それが、あさって発表予定の山下君が、家の都合で今日から田舎に帰ってるんです。

女：あら、そう。何も聞いてないけど。

男：先生には後でご連絡するって言ってましたけど。それで、ゼミの発表のことを気にしてたので、僕でよければ替わろうかって言ってしまったんですが……。

女：でも、来週の予定だったのなら、あさっては無理でしょう？

男：でも結構前から準備してましたし、早く終わったほうが気が楽っていうのもあるので、もしよかったら、変更していただけないでしょうか。

女：そう。じゃ、お願いしますね。

男：はい。



**練習 5**

話を聞いて、①②に答えてください。

(1) **B14** ①話題は何ですか。

②男の人の意図は何ですか。

(2) **B15** ①話題は何ですか。

②女の人の意図は何ですか。

**確認問題**

**B16**

この問題は話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

(1) **B17**

1	2	3	4
---	---	---	---

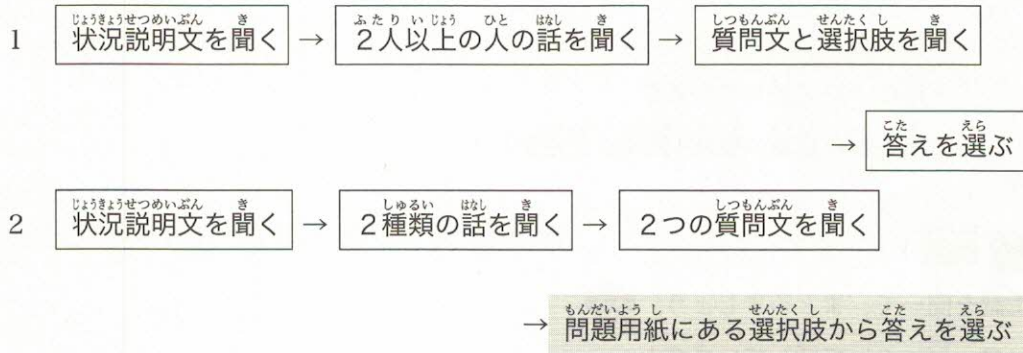
(2) **B18**

1	2	3	4
---	---	---	---



もんだいけいしき ないよう  
問題形式と内容

まとまりのある話を聞いて、いくつかの情報を比べたりまとめたりして、答えを選びます。以下のような問題形式があります。



どちらも質問は話の後に示されます。

1の問題では、選択肢が書いてありません。

2の問題では、選択肢が書いてあります。

統合理解問題では、これまで学んだスキルを組み合わせながら、問題を解いていきます。





この問題形式では2人以上の人の話を整理して聞きますが、最初に質問がないので、話を聞きながら質問になりそうな点を考えていかなければなりません。そこで、まず「何について話しているか」をつかみます。そして、質問になりそうな点を考えながら大事な情報を聞き取ります。そのとき、出された意見が賛成か反対かに注意しながら話を整理するとよいでしょう。

- ・何について話しているか
- ・出された意見の整理(賛成か反対か)

★ 例題 1

①話を聞いて、まとめましょう。(B19)

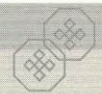
ア. 何について話していますか。

イ. 3人はどんな意見を言っていますか。下の表にまとめてください。

おとこ ひと 男の人 1	おんな ひと 女の人	おとこ ひと 男の人 2

②次に、質問と選択肢を聞いて、最もよいものを選んでください。(B20)

1	2	3	4
---	---	---	---



答え ①ア. イベントで使う食器をどうするか イ. (下の表) ②4

おとこ ひと 男の人1	おんな ひと 女の人	おとこ ひと 男の人2
食器を借りて使っても 高くない はしは使い捨てがいい	去年と同じ、割りばし、 紙皿、紙コップでいい	ごみが出て 高くついた
	食器を洗う 時間がない 持ち帰り用のコップは紙	はしは割りばしで エコを意識した ほうがいい 皿とコップを 多めに用意

イベントについて「食器、どうしましょうか」と言っているので、これについて話すことがわかります(ア)。出てきた意見は、表のように整理できます(イ)。はしは「割りばしにしよう」、皿とコップは「多めに用意して」、そして、コップは「テイクアウトの人だけ紙コップ」という提案が出た後は、反対する意見は出ていないので、話がまとまったと考えられます。



### ◆スクリプト

会社で3人がイベントの準備について話しています。

男1：今年の野外イベントなんです、食器、どうしましょうか。注文するならそろそろ数などを決めておかないといけないんですが。

女：去年は割りばしと紙皿、紙コップだったよね。今年も同じでいいんじゃない？安く済むでしょう？

男2：いや、それがそうでもなかったんだよ。皿とコップで大量にごみが出て、その運搬費や処理費が予想以上にかかったんだ。

女：そうだったの。

男1：はい。それで見積もりを取ってみたら、食器を借りて使うのもそれほど高くないんです。はしはまあ衛生面から見て使い捨ての方がよさそうですが……。

男2：じゃ、はしは割りばしにしよう。今年は「エコ」を売りにしている企業も多いようだし、うちもその流れに乗ったほうがいいんじゃないかなあ。

女：うーん、エコには賛成だけど、食器を洗っても水が汚れるわけだしね。それに、お昼時は忙しくなるから、洗ってる時間なんて、ないんじゃない？

男2：じゃ、どのぐらいお皿とコップが必要かを計算して、多めに用意しておいて、洗うのは後にしたら？ あ、でもコップは……持ち帰りの人もいるかな。

女：そうね、じゃ、コップはテイクアウトの人だけ紙コップにすることにしたら？

男1：はい。じゃ、すぐに計算して、注文します。


イベントで使う食器はどうすることにしましたか。

- 1 皿もコップもはしも使い捨てるものにする
- 2 皿もコップもはしも借りる
- 3 皿とコップは借りて、はしは使い捨てるにする
- 4 皿とコップは借りて、はしと持ち帰り用のコップは使い捨てるにする



 **れんしゅう**  
**練習 1**

(1)

① <sup>はなし</sup>話を聞いて、<sup>き</sup>まとめましょう。 

ア. <sup>なに</sup>何について <sup>はなし</sup>話していますか。

イ. 3人 <sup>にん</sup>は <sup>いけん</sup>どんな <sup>い</sup>意見を <sup>い</sup>言っていますか。 <sup>した</sup>下の <sup>ひょう</sup>表に <sup>い</sup>まとめて <sup>く</sup>ください。

<sup>おんな</sup> <sup>ひと</sup> 女の人	<sup>おとこ</sup> <sup>ひと</sup> 男の人 1	<sup>おとこ</sup> <sup>ひと</sup> 男の人 2

② <sup>つぎ</sup>次に、<sup>しつもん</sup>質問と <sup>せんたくし</sup>選択肢を <sup>き</sup>聞いて、<sup>もつと</sup>最も <sup>えら</sup>よいものを <sup>えら</sup>選んで <sup>く</sup>ください。 

1	2	3	4
---	---	---	---



(2)

①話を聞いて、まとめましょう。 (B 23)

ア. 何について話していますか。

イ. 男の人と女の方は課長にどんな説明をしていますか。下の表にまとめてください。

おとこ ひと あん 男の人 (A案)	おんな ひと あん 女の人 (B案)

②次に、質問と選択肢を聞いて、最もよいものを選んでください。 (B 24)

1	2	3	4
---	---	---	---



この問題形式では、2種類の話(例：あることについての説明+それについての会話)を整理して聞きます。最初の話では、選択肢を見ながら大切な点を聞き取ってメモします。その後の会話では、最初にメモした情報について、2人の意見の違いなどを聞き取ります。

★ 例題2

①最初の話聞いて、選択肢の横にメモを書いてください。 (B/25)

- 1 ゆったりコース
- 2 すっきりコース
- 3 つぼおしコース
- 4 つやうるコース

②次に2人の会話と質問を聞いて、上の1から4の中から、最もよいものを選んでください。

(B/26)

質問1

1	2	3	4
---	---	---	---

質問2

1	2	3	4
---	---	---	---



答え

- ① 1 ゆったりコース：体全体、リラックス  
 2 すっきりコース：肩や目の疲れ、上半身の疲れ  
 3 つぼおしコース：足の疲れ、内臓の調子  
 4 つやうるコース：ダイエット効果、肌がきれいになる

- ②質問1 1 質問2 4

男の人は「全身の疲れが取れて、ぐっすり眠れそう」だから「ゆったりコース」を、女の人は「やせられる」「きれいになる」から「つやうるコース」を選びます。

◆スクリプト

マッサージの店で店員が説明しています。

女1：当店ではお客様のご希望に合わせたマッサージコースをご用意しております。

ゆったりコースでは、体全体をマッサージするので、眠りに落ちるようにリラックスする効果が得られます。また、肩や目に疲れを感じていらっしゃる方には、こちらのすっきりコースがおすすめです。上半身の疲れを重点的に取り除いて、気分もリフレッシュします。つぼおしコースは足の裏をマッサージして、足の疲れはもちろんですが、内臓の調子が悪い方にも効果があります。それから、女性の方は、こちらのつやうるコースを受けられる方が多いですね。脂肪を燃やすので、ダイエット効果もありますし、肌もきれいになると好評です。

女2：マッサージでやせられるなら、いいよね。

男：でも、すぐに元に戻っちゃうかもよ。僕は肩こりがひどいんだよね。

女2：働き過ぎだからじゃない？

男：うん、実は最近、ちゃんと眠れないんだ。こっちの方が全身の疲れが取れて、ぐっすり眠れそうだなあ。

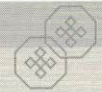
女2：そうね。睡眠が一番よ。私は夏ばてで胃腸の調子もよくないんだけど、でも、やっぱりきれいになるっていうのは捨てがたいなあ。

男：じゃ、その効果を期待してるよ。

女2：うん、楽しみにしてて。

質問1 男の人はどのコースにしますか。

質問2 女の人にはどのコースにしますか。




**練習 2**

(1)

① 最初さいしよの話はなしを聞いて、選択肢せんたくしの横よこにメモかを書いてください。 

- 1 Aコーナー
- 2 Bコーナー
- 3 Cコーナー
- 4 Dコーナー

② 次つぎに2人ふたりの会話かいわと質問しつもんを聞いて、上うへの1から4なかの中から、最もよいものもつとを選んでください。 

質問 1 

1	2	3	4
---	---	---	---

質問 2 

1	2	3	4
---	---	---	---

(2)

① 最初さいしよの話はなしを聞いて、選択肢せんたくしの横よこにメモかを書いてください。 

- 1 歴史れきしコース
- 2 文化ぶんかコース
- 3 自然観察しぜんかんさつコース
- 4 海岸散步かいがんさんぽコース

② 次つぎに2人ふたりの会話かいわと質問しつもんを聞いて、上うへの1から4なかの中から、最もよいものもつとを選んでください。 

質問 1 

1	2	3	4
---	---	---	---

質問 2 

1	2	3	4
---	---	---	---





かくにんもんだい  
確認問題

- (1) **B31** まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---

- (2) **B32** まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

- しつもん  
質問 1
- 1 けいざいがく  
経済学Ⅱ
  - 2 とうけいがく  
統計学
  - 3 りろん  
ゲーム理論
  - 4 こくさいけいざいがく  
国際経済学

- しつもん  
質問 2
- 1 けいざいがく  
経済学Ⅱ
  - 2 とうけいがく  
統計学
  - 3 りろん  
ゲーム理論
  - 4 こくさいけいざいがく  
国際経済学

# 模擬試験



もんだい  
問題 1 B  
33

もんだい 問題1では、まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、問題用紙の1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

ばん  
1番 B  
34



ア セーター



イ 傘



ウ 資料



エ 電卓



オ 携帯電話



カ 変圧器

- 1 ア イ オ
- 2 ア イ ウ オ
- 3 イ ウ エ オ
- 4 イ エ オ カ

ばん  
2番 B  
35

- 1 01 0801 1
- 2 02 0801 2
- 3 01 0802 1
- 4 02 0802 2

ばん  
3番

B  
36

- 1 電池でんちを替かえる
- 2 修理代しゅうりだいを見積みもつてもらう
- 3 説明書せつめいしょを読よむ
- 4 リモコンリモコンを買かい換かえる

ばん  
4番

B  
37

- 1 企画書きかくしょを修しゅう正せいする
- 2 調査結果ちようさけつを会かい議ぎ用ようにまどめる
- 3 アンケート結果アンケートを集け計けいする
- 4 デザインデザインを依い頼らいする

ばん  
5番

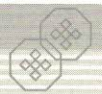
B  
38

- 1 大家さんおおやさんにごみごみの処しょ分ぶんをお願ねがいする
- 2 粗大ごみそだいごみの申もうし込こみをする
- 3 リサイクルショップリサイクルショップを探さがす
- 4 市しの不用品ふようひんセンターセンターに電でん話わする

ばん  
6番

B  
39

- 1 会議かいぎで話はなし合あう項こう目もくを書かき出だす
- 2 拾ひろい出だした項こう目もくの優ゆう先せん順じゆん位いを考かんがえる
- 3 各かく項こう目もくに合あわせた時じ間かん割わりを作さく成せいする
- 4 会議かいぎの時じ間かんと場ば所しょを関かん係けい者しゃに知しらせる



もんだい  
問題2 

もんだい 問題2では、まず質問しつもんを聞いてください。そのあと、問題用紙もんだいようしの選択肢せんたくしを読んでください。読む時間よむがあります。それから話はなしを聞いて、問題用紙もんだいようしの1から4の中から、最もよいものなかの一つを選んでください。

ばん  
1番 

- 1 はなし 話を聞く態度たいど
- 2 し 志望動機ぼうどうき
- 3 べんきょう 勉強した科目か
- 4 がっこう 学校の成績せいせき

ばん  
2番 

- 1 か 価格かく
- 2 な 名前まえ
- 3 デザイン
- 4 じょうふ 丈夫さ

ばん  
3番 

- 1 おおぜい 大勢じよせいの女性あに会えるから
- 2 きれいな 花はなが好きすだから
- 3 ともだち 友達さそに誘われたから
- 4 しごと 仕事わすのことを忘れられるから

ばん  
4番

B  
44

- 1 妹の結婚式に出席するから  
いもうと けっこんしき しゅっせき
- 2 お母さんの手術があるから  
かあ しゆじゆつ
- 3 林さんに行つてほしいから  
はやし い
- 4 資料が準備できないから  
しりよう じゆんび

ばん  
5番

B  
45

- 1 必ず返信する  
かなら へんしん
- 2 要点だけを書く  
ようてん か
- 3 相手に合わせる  
あいて あ
- 4 手紙と同じように書く  
てがみ おな か

ばん  
6番

B  
46

- 1 アンケート調査の質問の聞き方  
ちようき しつもん き かた
- 2 アンケート調査の方法  
ちようき ほうほう
- 3 アンケート調査の対象者  
ちようき たいしやうしや
- 4 アンケート調査の報酬  
ちようき ほうしゆう

ばん  
7番

B  
47

- 1 課長に失敗を注意されたから  
かちやう しつぱい ちゆうい
- 2 飲み過ぎて頭が痛いから  
の す あたま いた
- 3 携帯電話を壊してしまったから  
けいたいでん わ こわ
- 4 働きすぎて疲れているから  
はたら つか



もんだい  
問題3

B  
48

問題3は、全体としてどんな内容を聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

1番

B  
49

1	2	3	4
---	---	---	---

2番

B  
50

1	2	3	4
---	---	---	---

3番

B  
51

1	2	3	4
---	---	---	---

4番

B  
52

1	2	3	4
---	---	---	---

5番

B  
53


1	2	3	4
---	---	---	---

6番

B  
54

1	2	3	4
---	---	---	---



もんだい  
問題4 

もんだい  
問題4では、まず文を聞いてください。それから、それに対する返事を聞いて、1から3の中から、  
もっと  
最もよいものを一つ選んでください。

1番 

2番 

3番 

4番 

5番 

6番 


7番 

8番 

9番 

10番 

11番 

12番 

13番 

14番 





もんだい  
問題5 

もんだい  
問題5では長めの話を聞きます。

1番 

まず話を聞いてください。それから、質問と選択肢を聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

1	2	3	4
---	---	---	---

2番 

まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の1から4の中から、最もよいものを一つ選んでください。

しつもん  
質問1

- 1 1番目に人気がある辞書
- 2 2番目に人気がある辞書
- 3 3番目に人気がある辞書
- 4 4番目に人気がある辞書

しつもん  
質問2

- 1 1番目に人気がある辞書
- 2 2番目に人気がある辞書
- 3 3番目に人気がある辞書
- 4 4番目に人気がある辞書



ばん  
3番

B  
73

まず話を聞いてください。それから、二つの質問を聞いて、それぞれ問題用紙の1から4の中から、最もよいもの一つを選んでください。

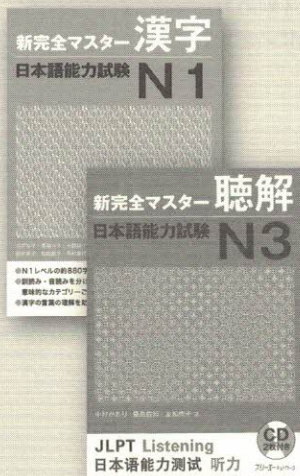
しつもん  
質問1

- 1 101教室
- 2 105教室
- 3 201教室
- 4 205教室

しつもん  
質問2

- 1 101教室
- 2 105教室
- 3 201教室
- 4 205教室

## ●新完全マスターシリーズ



- ◆ 新完全マスター漢字
  - 日本語能力試験 N1  
1,200 円+税 (ISBN978-4-88319-546-6)
  - 日本語能力試験 N2 (CD 付)  
1,400 円+税 (ISBN978-4-88319-547-3)
- ◆ 新完全マスター語彙
  - 日本語能力試験 N1  
1,200 円+税 (ISBN978-4-88319-573-2)
  - 日本語能力試験 N2  
1,200 円+税 (ISBN978-4-88319-574-9)
- ◆ 新完全マスター文法
  - 日本語能力試験 N1  
1,200 円+税 (ISBN978-4-88319-564-0)
  - 日本語能力試験 N2  
1,200 円+税 (ISBN978-4-88319-565-7)
  - 日本語能力試験 N3  
1,200 円+税 (ISBN978-4-88319-610-4)
- ◆ 新完全マスター読解
  - 日本語能力試験 N1  
1,400 円+税 (ISBN978-4-88319-571-8)
  - 日本語能力試験 N2  
1,400 円+税 (ISBN978-4-88319-572-5)
- ◆ 新完全マスター聴解
  - 日本語能力試験 N1 (CD 付)  
1,600 円+税 (ISBN978-4-88319-566-4)
  - 日本語能力試験 N2 (CD 付)  
1,600 円+税 (ISBN978-4-88319-567-1)
  - 日本語能力試験 N3 (CD 付)  
1,500 円+税 (ISBN978-4-88319-609-8)

### 🌐 日本語能力試験対策アプリのご紹介



JLPT N1 級 语法 新完全掌握必背句型 123

JLPT N2 級 语法 新完全掌握必背句型 198



JLPT N1 文法 新完全掌握必背句型 123

JLPT N2 文法 新完全掌握必背句型 198

**苦手な分野をアプリで強化!!**  
オープン価格

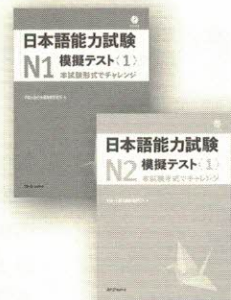


JLPT

App Store、Google Play で検索

### 日本語能力試験模擬テスト

- 日本語能力試験 N1 模擬テスト〈1〉  
(ISBN978-4-88319-556-5)
- 日本語能力試験 N1 模擬テスト〈3〉  
(ISBN978-4-88319-631-9)
- 日本語能力試験 N2 模擬テスト〈1〉  
(ISBN978-4-88319-557-2)
- 日本語能力試験 N2 模擬テスト〈3〉  
(ISBN978-4-88319-632-6)
- 日本語能力試験 N1 模擬テスト〈2〉  
(ISBN978-4-88319-575-6)
- 日本語能力試験 N1 模擬テスト〈4〉  
(ISBN978-4-88319-652-4)
- 日本語能力試験 N2 模擬テスト〈2〉  
(ISBN978-4-88319-576-3)
- 日本語能力試験 N2 模擬テスト〈4〉  
(ISBN978-4-88319-653-1)



CD 付、各冊 900 円+税

# スリーエーネットワーク

ホームページで新刊や日本語セミナーのご案内をしています

<http://www.3anet.co.jp/>



9784883195664

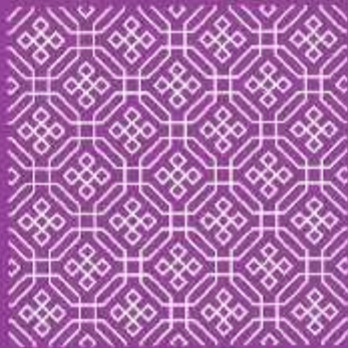


1920081016006

ISBN978-4-88319-566-4  
C0081 ¥1600E

定価: 本体1600円 + 税

新完全マスター **聴解**



日本語能力試験 **N1**